



メガミデバイス
MEGAMI DEVICE

1/1 SCALE FULL ACTION PLASTIC MODEL KIT

【 オウブ グレン
皇巫 スサノヲ 紅蓮 】



10.3

AUV SUSANOWO GUREN

MEGAMI DEVICE Designed by Nidy-2D-

Body Modeling Provided by Masaki Apsy

Modeling by Noritaka Fukumoto, Unitec Inc, Task, Toshinobu Matsumura, Toriwo Toriyama and Amaai (Eye Prints)



メガミデバイス
MEGAMI DEVICE

西暦2046年「機械少女」に「模型の武装」を施し戦わせるバトルプラホビーが始まる。

使用機体はプレイヤー自ら組み立て、完成させなければならない。

Mechanical Girls × Armament of Miniature

頭文字をとって機体は「**MEGAMI** (メガミ)」と呼ばれる。全高約14cm。AIで稼働する。

【スサノヲ紅蓮】「紅蓮 (グレン)」は「皇巫 スサノヲ」の強化バリエーション型である「蒼炎」と対となる機体として開発された。

皇巫シリーズに採用された“AUVフレーム (Accel Unleashed Vanguard フレーム)”の出力はスサノヲの重装備をもっても余裕のある設計で、追加の光学エフェクトジェネレータを組み込むことが可能となった。

蒼炎の冷気とは正反対のチューニングが施され、立ち昇る炎のような光学エフェクトにより超高温を発生、主武装大剣「ヒートヘイズ」の斬撃は敵の防御力を一時的に下げる「焼夷」の状態異常を引き起こす。





⚠ 組み立て前にお読みください。(下図のパーツは説明用の一例です。本製品のものではありません。)

⚠ 注意

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには十分注意してください。
- ぶついたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等で買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

【パーツの接続について】

本製品の組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

※ABS製パーツが入っている場合、ABS用接着剤をご使用ください。

記号の説明



はめ込む



○内の順番で
組み立てる



パーツの向きに注意



破損に注意



切り取る



選択式



パーツの下にある
ゲートを切り取る

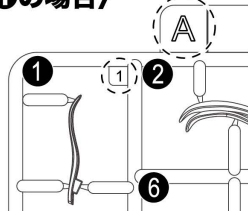


切り取る位置に注意

パーツ番号について

パーツ番号は数字とアルファベットの組み合わせで、構成されています。

〈A0の場合〉



二重線の吹き出しについて

二重線の吹き出しは、『横から見た図』や『組み立てた図』などの補足図になります。形状をよく確認して組み立ててください。

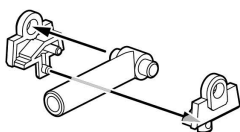
〈使用例〉



はめ込む矢印の グレー部分について

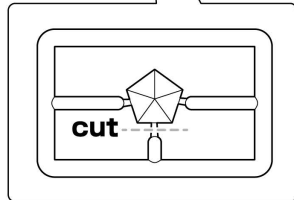
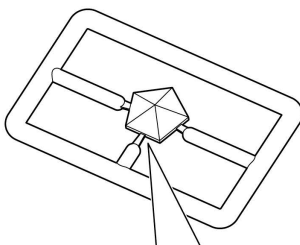
はめ込む矢印のグレー部分は、組み立てるパーツが他のパーツの下をくぐる場合や、軸や接続穴が隠れている場合に使用しています。

〈使用例〉

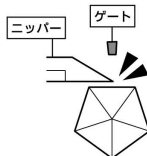


パーツの切り取り方

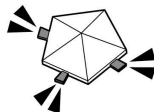
①パーツから少し離れた部分を切り取ります。



②ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。

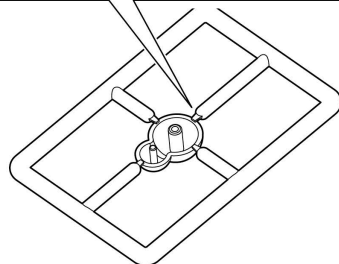


✕ゲートが残っていると、きれいに組み立てることが出来ません。

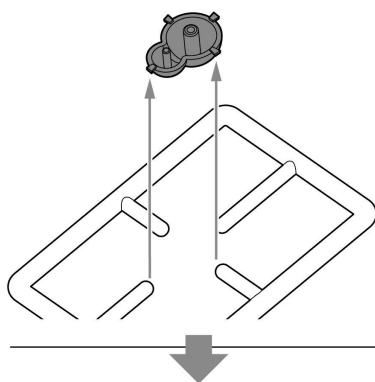


㊦のついたパーツの切り取り方

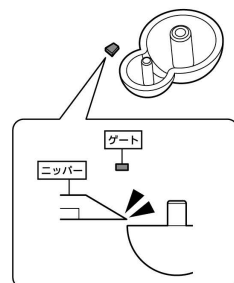
パーツの下側にゲートが付いています。



①パーツから少し離れた部分を切り取ります。



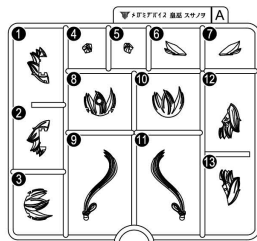
②ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



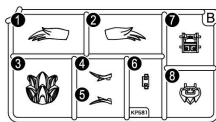
皇巫 スサノヲ 紅蓮/パーツリスト

※グレー部分は使用しないパーツです。

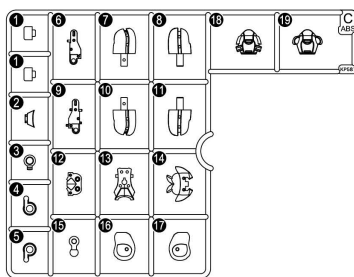
パーツA
(PS)



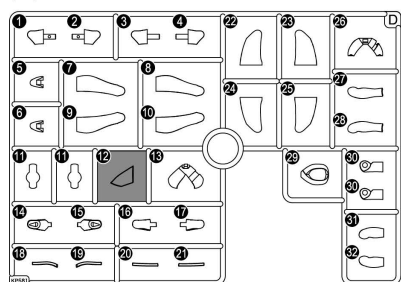
パーツB×2
(PS)



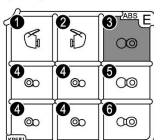
パーツC
(ABS)



パーツD
(PS)

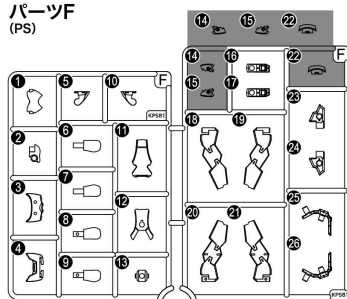


パーツE
(ABS)

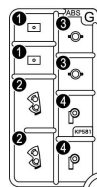


※E④の余りは
予備パーツです。

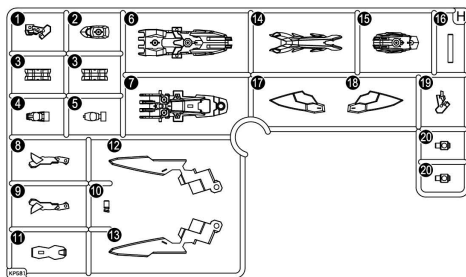
パーツF
(PS)



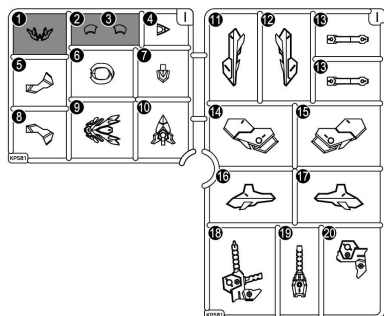
パーツG
(ABS)



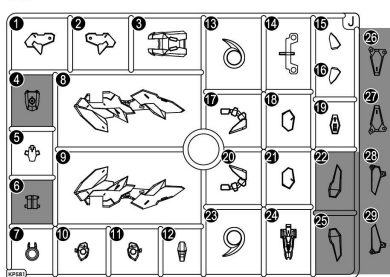
パーツH×2
(PS)



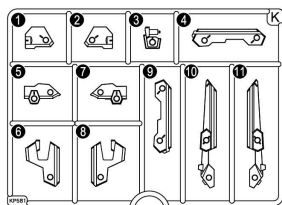
パーツ
(PS)



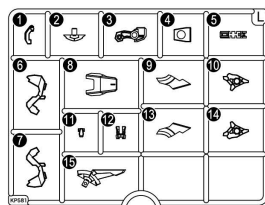
パーツJ×2
(PS)



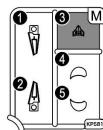
パーツK
(PS)



パーツL×2
(PS)

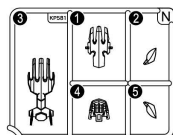


パーツM
(PS)

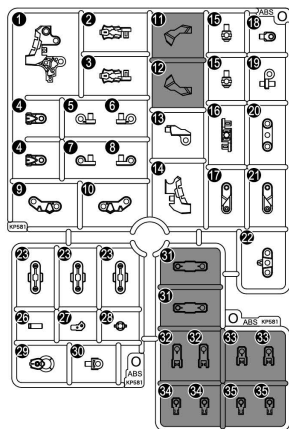


※L6、L7の余りは予備パーツです。

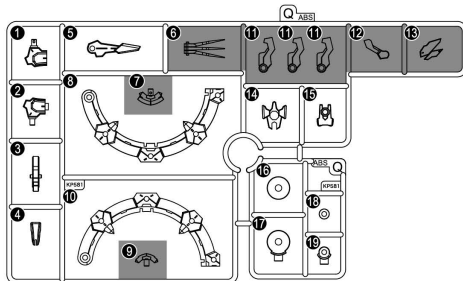
パーツN×2
(PS)



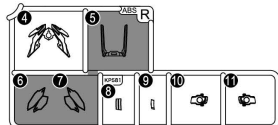
パーツO
(ABS)



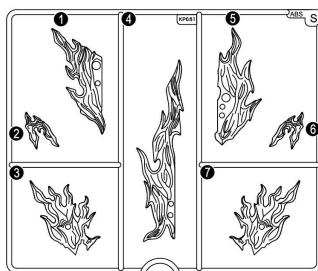
パーツQ×2
(ABS)



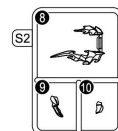
パーツR
(ABS)



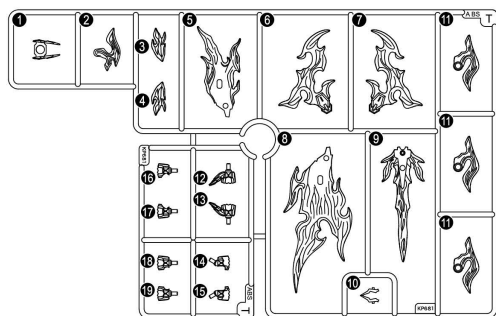
パーツS
(ABS)



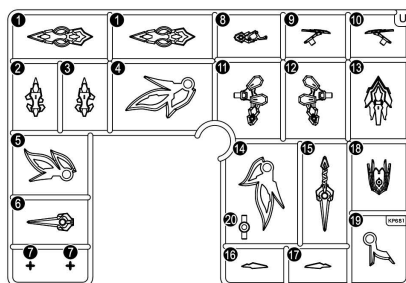
パーツS2×2
(ABS)



パーツT×2
(ABS)



パーツU×2
(PS)



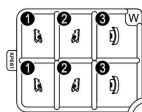
※T12、T13、T14、T15、T16、T17、T18、T19の余りは予備パーツです。

※U7、U9、U10、U11、U12、U16、U17の
余りは予備パーツです。

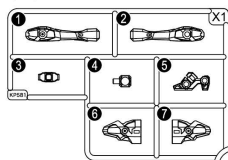
パーツV
(PS)



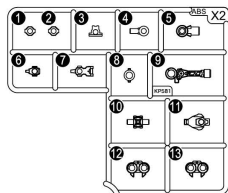
パーツW
(PS)



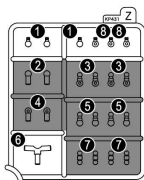
パーツX1×2
(PS)



パーツX2×2
(ABS)

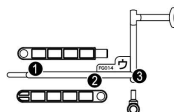


パーツZ
(POM)



※Z①、Z③の余りは
予備パーツです。

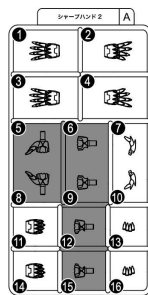
パーツウ
(ABS)



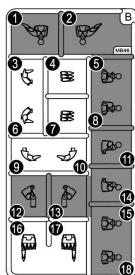
シャープハンド2

※シャープハンド2の組み立ててで使します。

パーツA
(ABS)

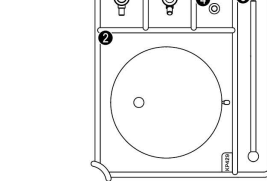


パーツB
(ABS)



展示ベース

パーツF
(ABS)



※F④の余りは予備パーツです。

フェイスパーツ
(ABS)

※フェイスパーツは選択式です。

「微笑顔」



「ウィンク笑顔」



「慈愛顔」



塗装済みパーツ

①

(PS)



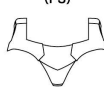
②

(PS)



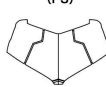
③

(PS)



④

(PS)



⑤

(ABS)



ハンドパーツ
(PVC:非フタル酸)

※図はランナーの一部を省略しています。

※ハンドパーツは選択式です。

握り手



平手①



平手②



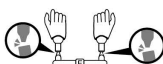
武器持ち手①



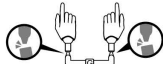
武器持ち手②



武器持ち手③



武器持ち手④



ピース手



指さし手



○水転写デカール

※塗装部分は模型用の薄め液で落とすことが可能です。



本書のイラストは開発中のデータを使用しています。やむをえず細部の形状が実際の製品と異なっている場合がございますが予めご了承ください(組み立てに支障はございません)。3mm軸等汎用的な取り付け箇所については一例です。カスタマイズの参考にご利用ください。

素体モード

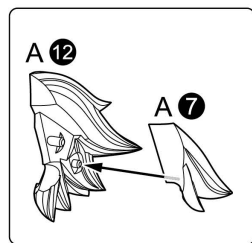
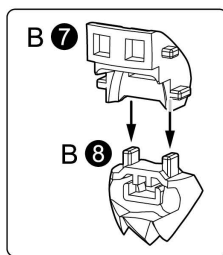
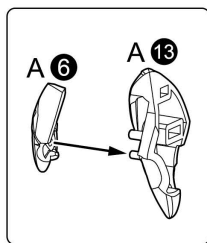
頭部の組み立て

〈完成イメージ〉

※完成イメージは塗装完成品を使用しています。

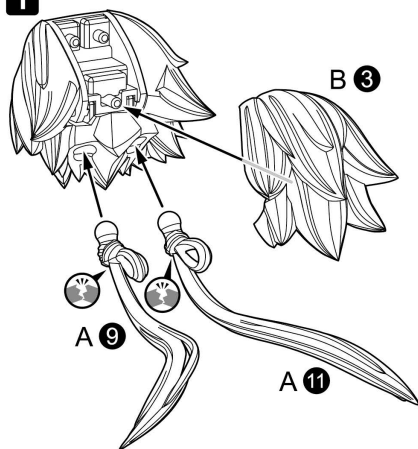


1

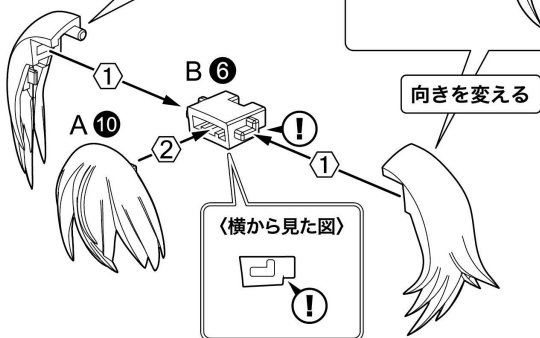
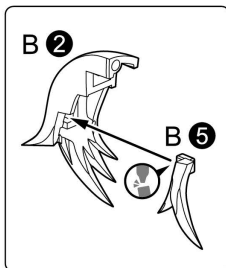
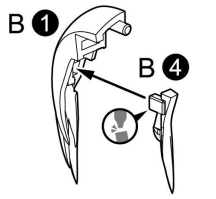


2

1

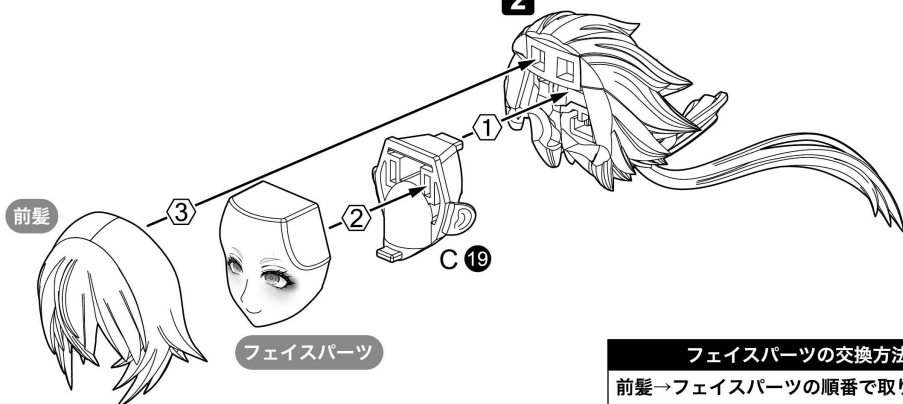


3 〈前髪〉



4

2

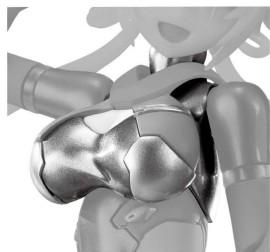


フェイスパーツの交換方法

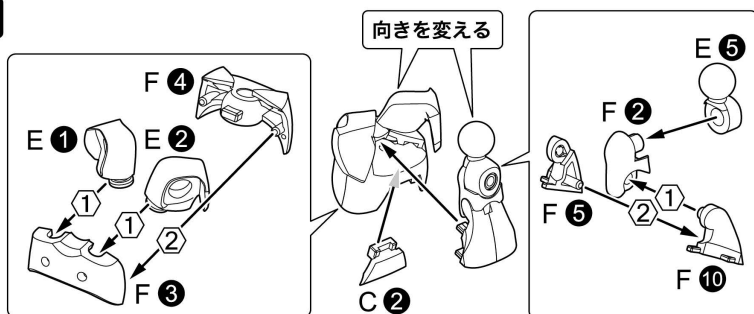
前髪→フェイスパーツの順番で取り外し、交換するパーツを逆の手順で取り付けます。

胸部の組み立て

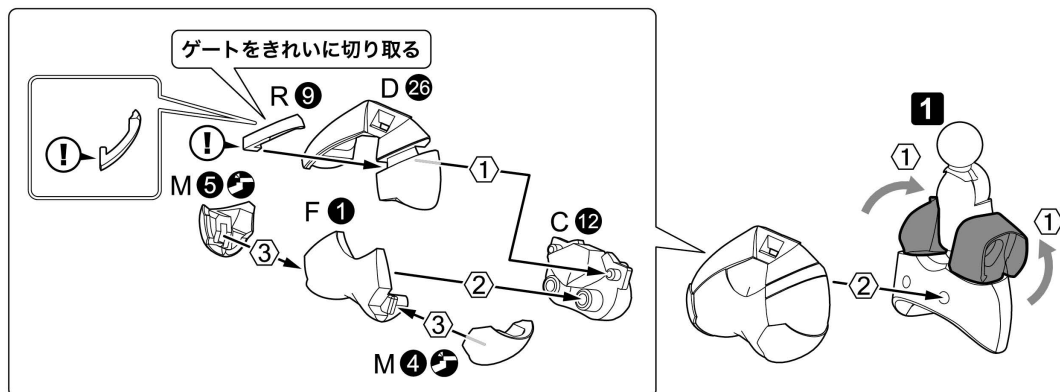
〈完成イメージ〉



1

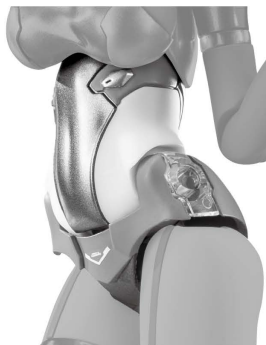


2

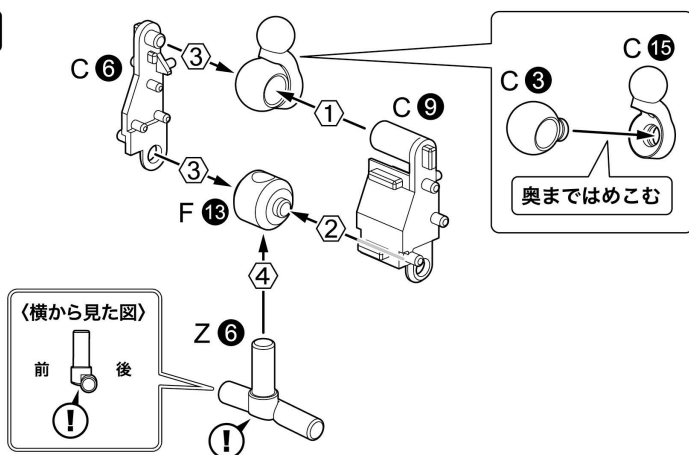


腰部の組み立て

〈完成イメージ〉

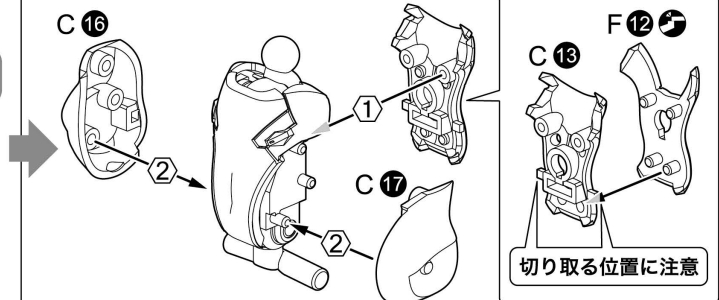
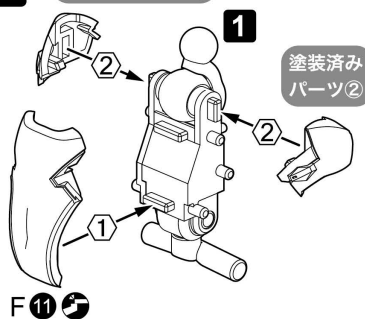


1



2

塗装済みパーツ①



3

塗装済みパーツ④

R 11

R 10

2

塗装済みパーツ③

胴体の組み立て

〈完成イメージ〉



D 29

胸部

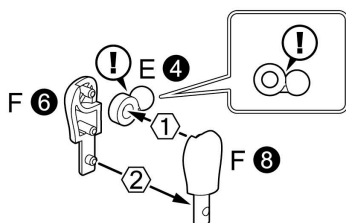
腰部

右腕の組み立て

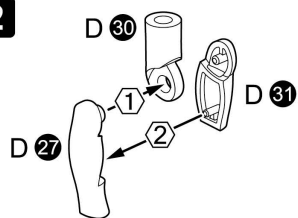
〈完成イメージ〉



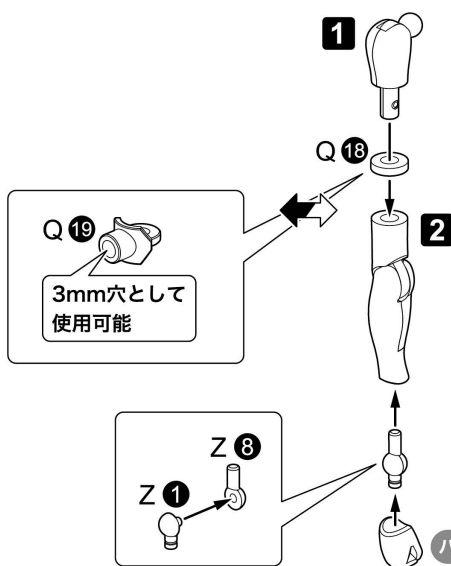
1



2



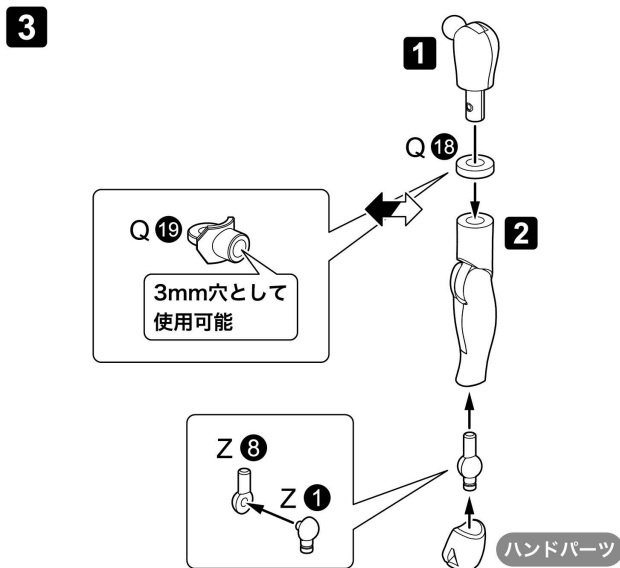
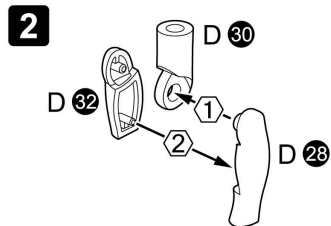
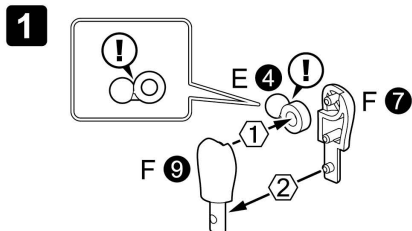
3



ハンドパーツ

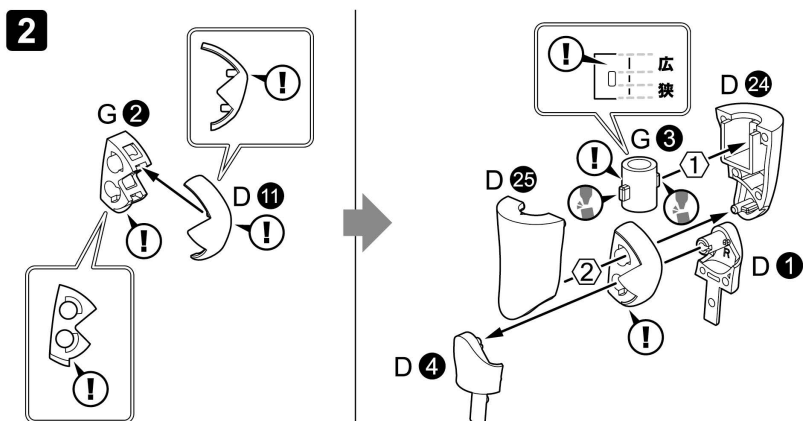
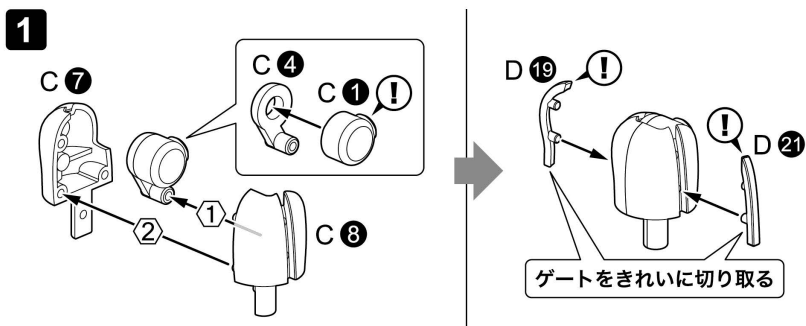
左腕の組み立て

〈完成イメージ〉

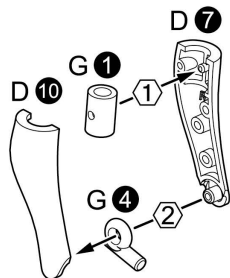


右脚の組み立て

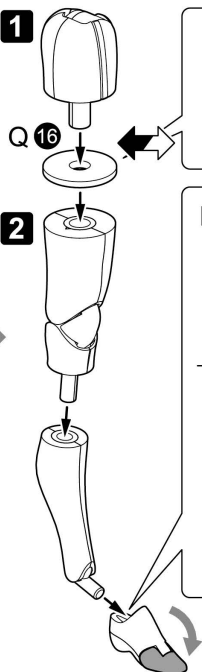
〈完成イメージ〉



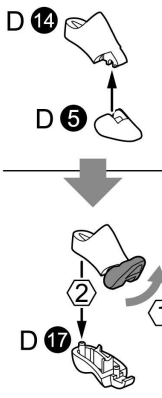
3



1

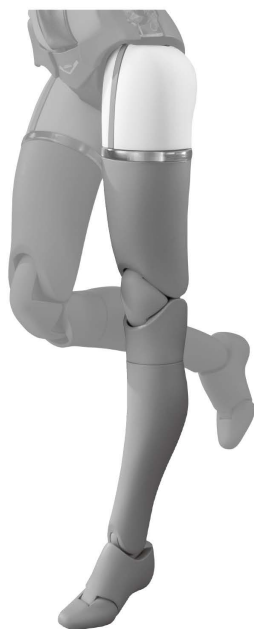


2

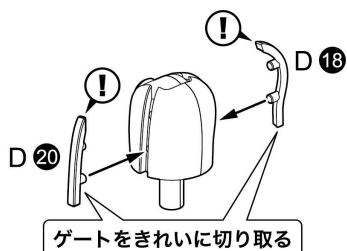
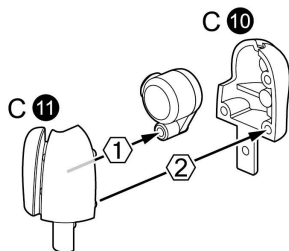
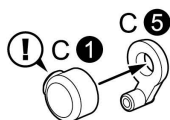


左脚の組み立て

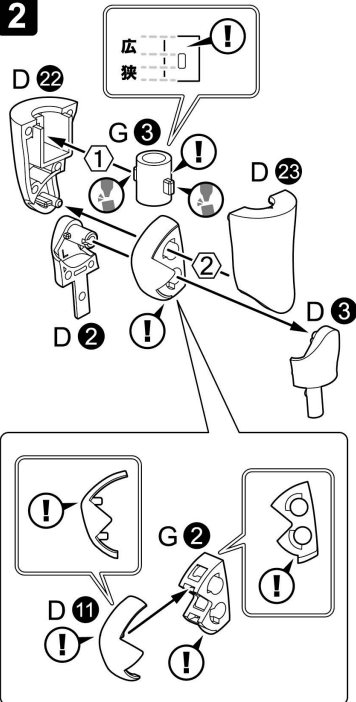
〈完成イメージ〉



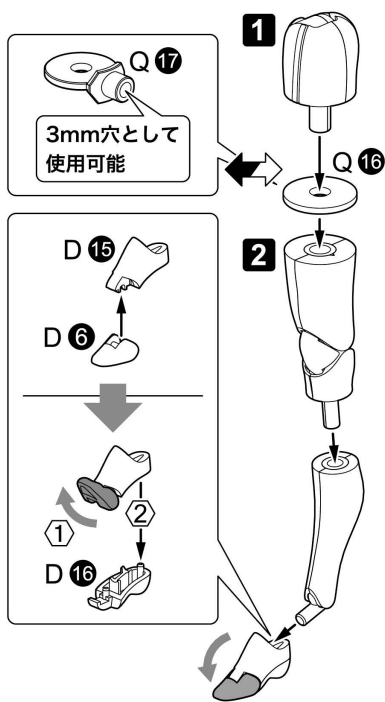
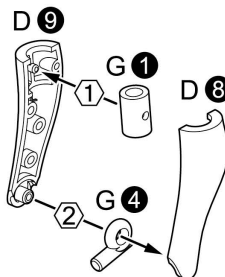
1



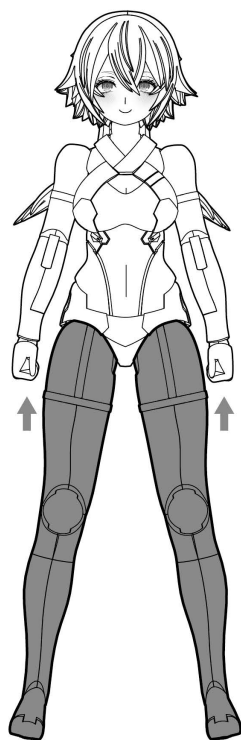
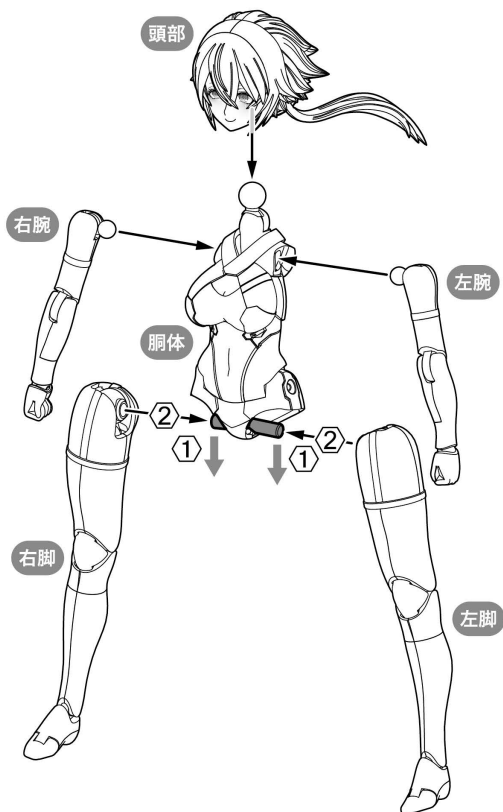
2



3

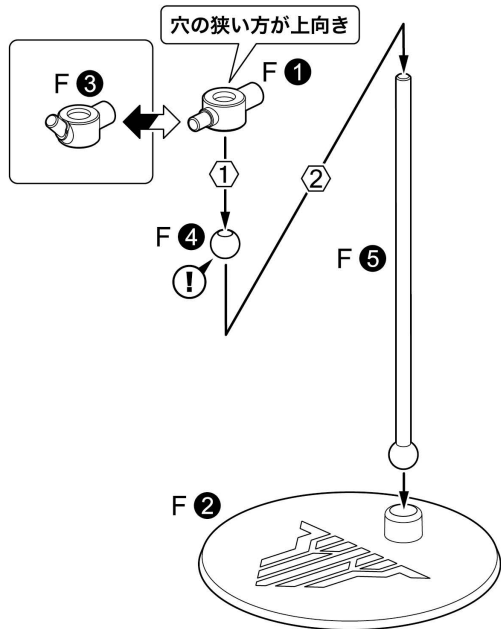


素体モードの完成



展示ベースの組み立て

※組み立てには展示ベースのパーツを使用します。



展示ベースの取り付け方

素体モード



AUV(Accel Unleashed Vanguard)フレーム

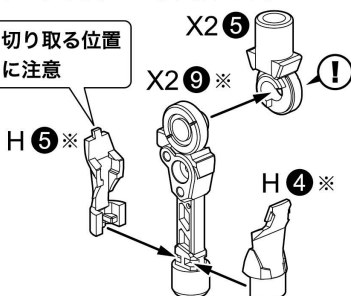
×2 腕部フレームの組み立て

〈完成イメージ〉

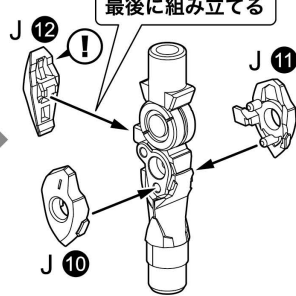


※ゲートをきれいに切り取ります。

切り取る位置
に注意



最後に組み立てる

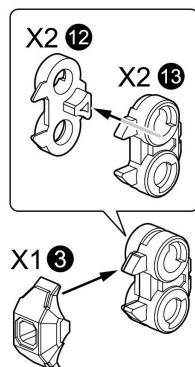


×2 脚部フレームの組み立て

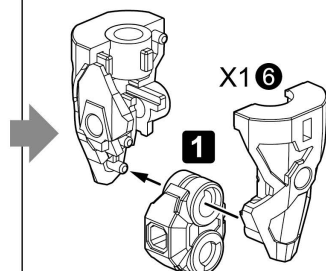
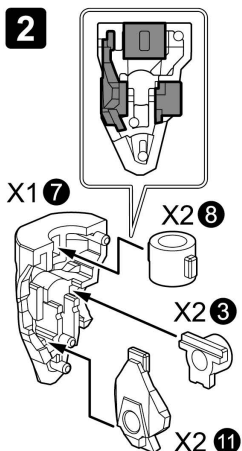
〈完成イメージ〉



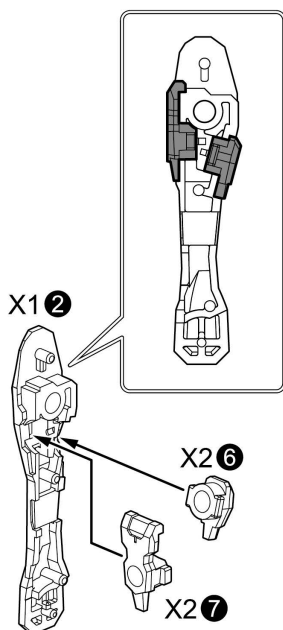
1



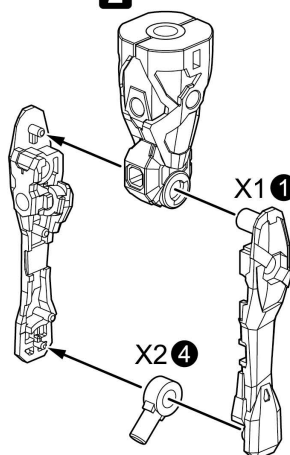
2



3



2



ゲートを
きれいに
切り取る

X2 2

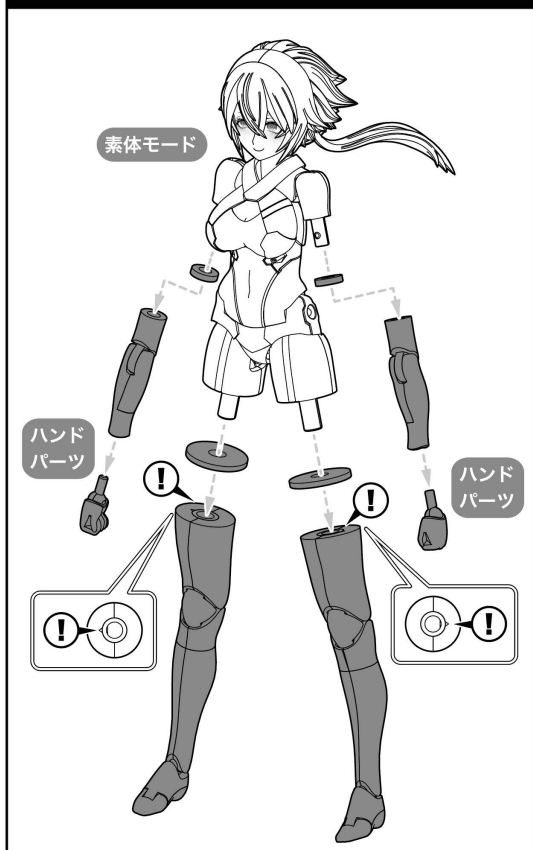


ゲートを
きれいに
切り取る

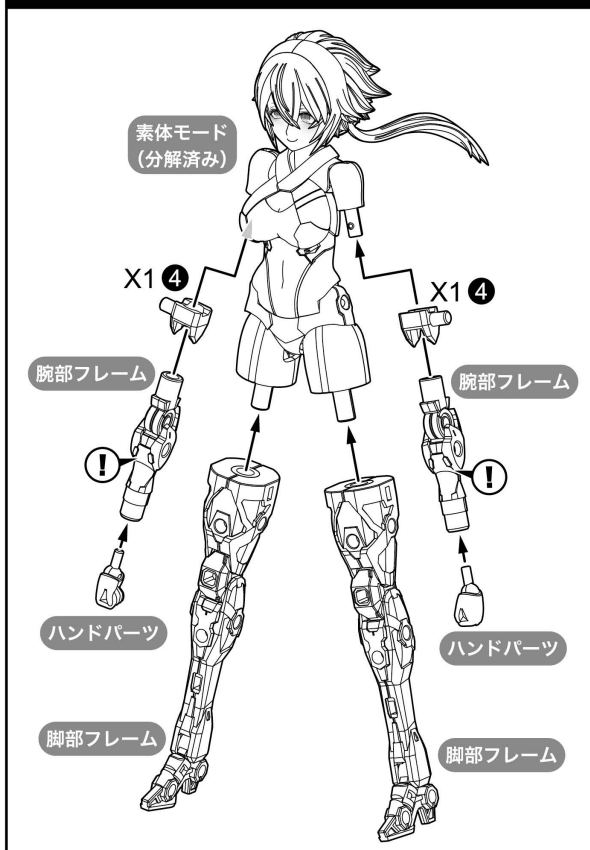
X2 1



素体モードの分解

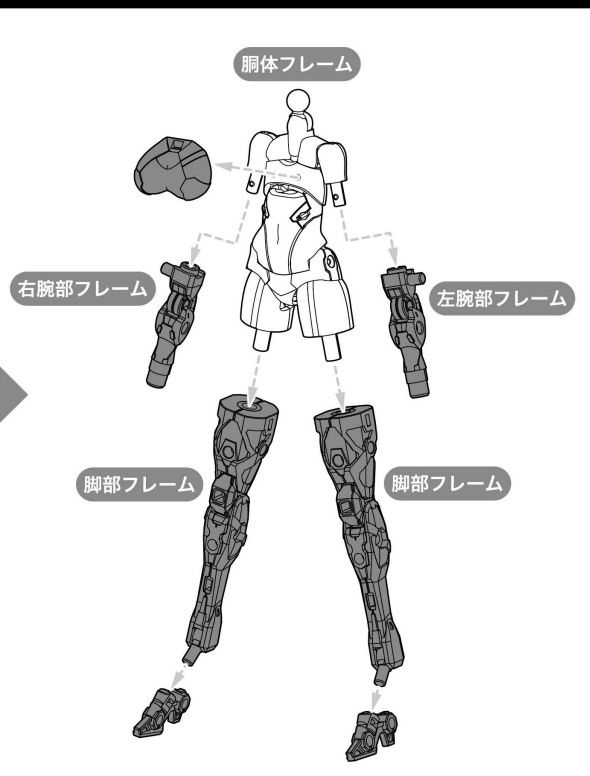
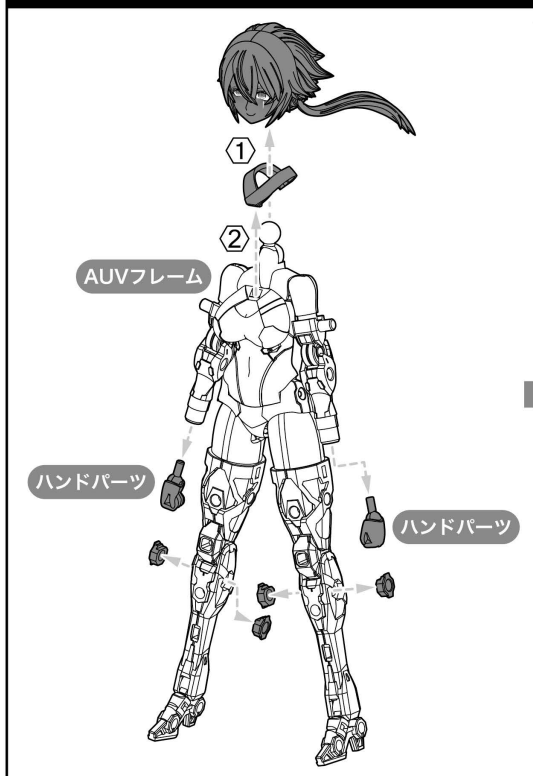


AUVフレームの完成



武装モード

AUVフレームの分解

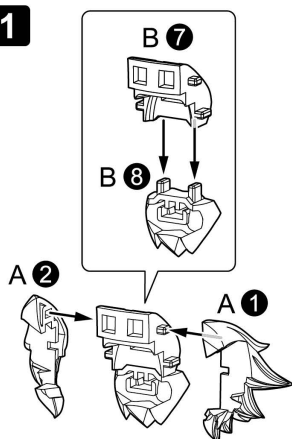


頭部の組み立て

〈完成イメージ〉

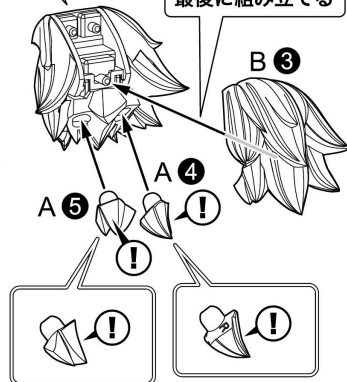


1

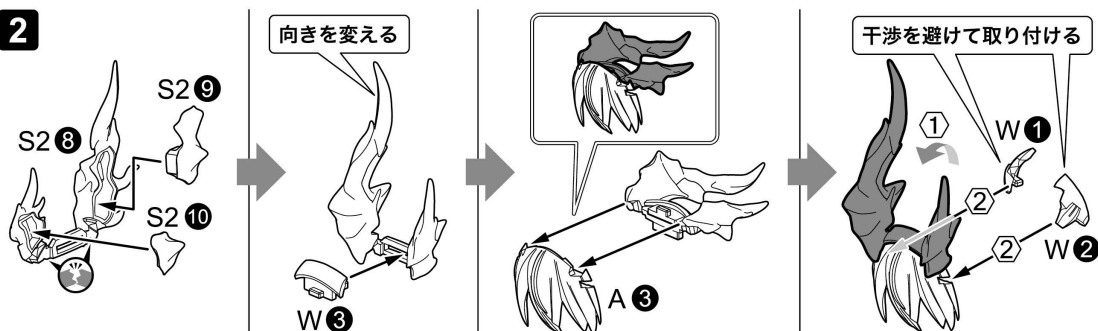


向きを変える

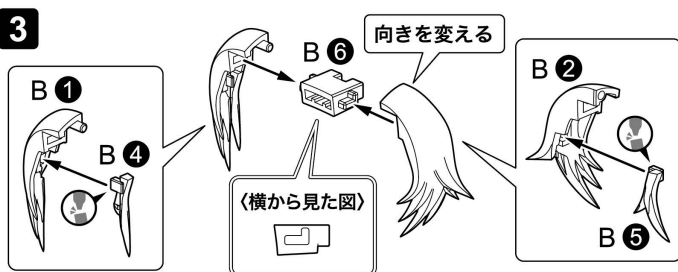
最後に組み立てる



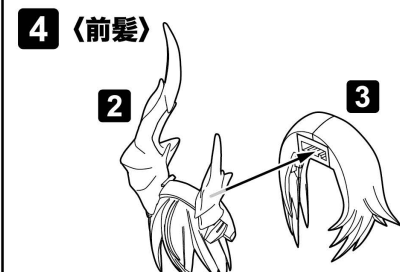
2



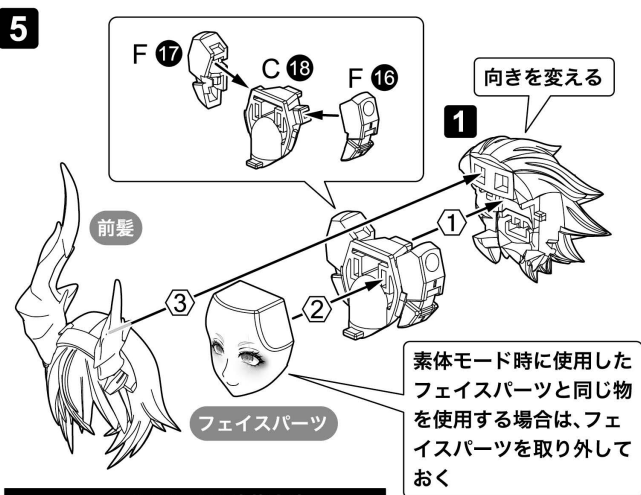
3



4 〈前髪〉

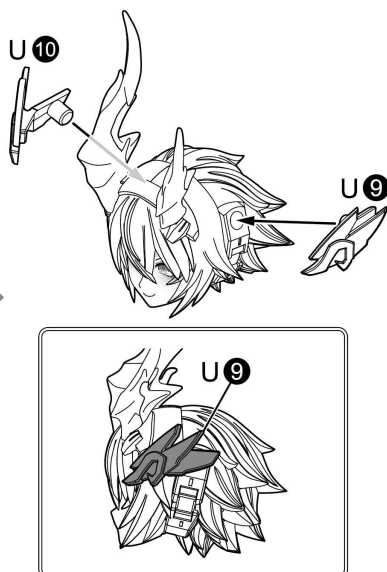


5



フェイスパーツの交換方法

前髪→フェイスパーツの順番で取り外し、交換するパーツを逆の手順で取り付けます。

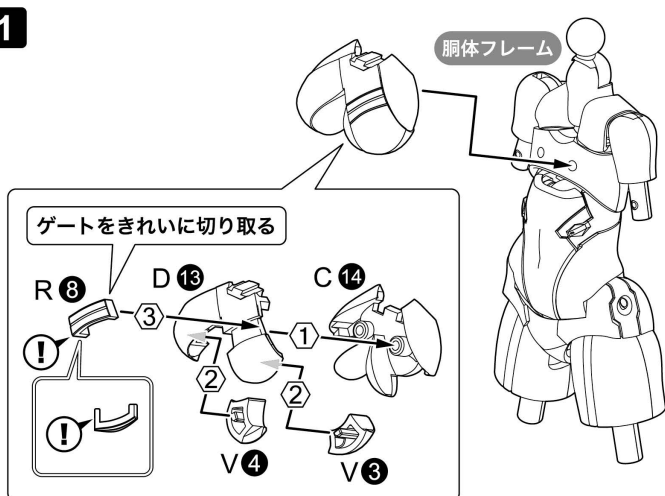


胴体の組み立て

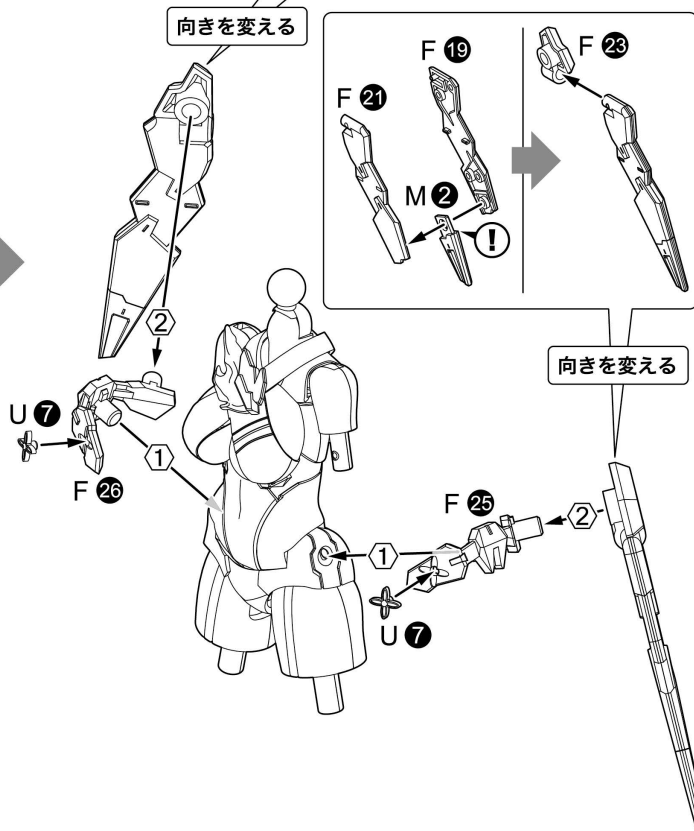
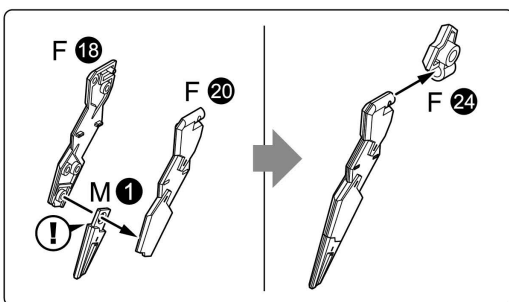
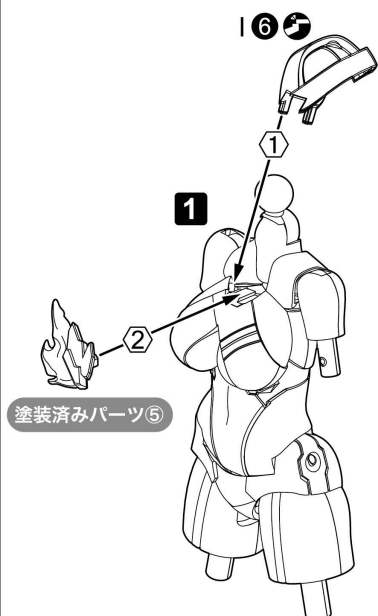
〈完成イメージ〉



1

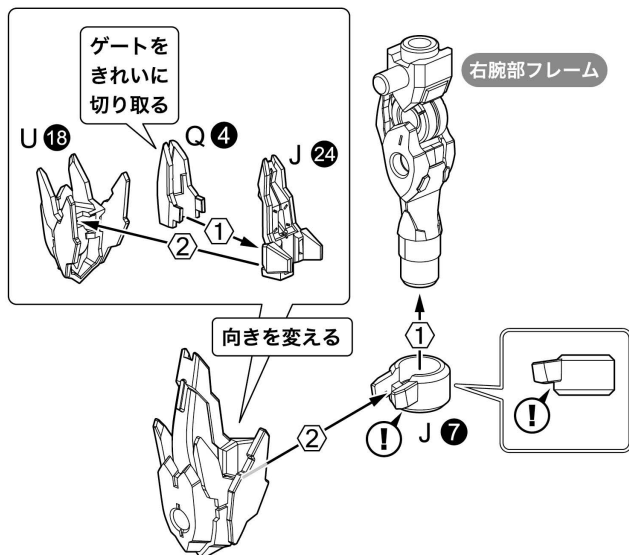


2



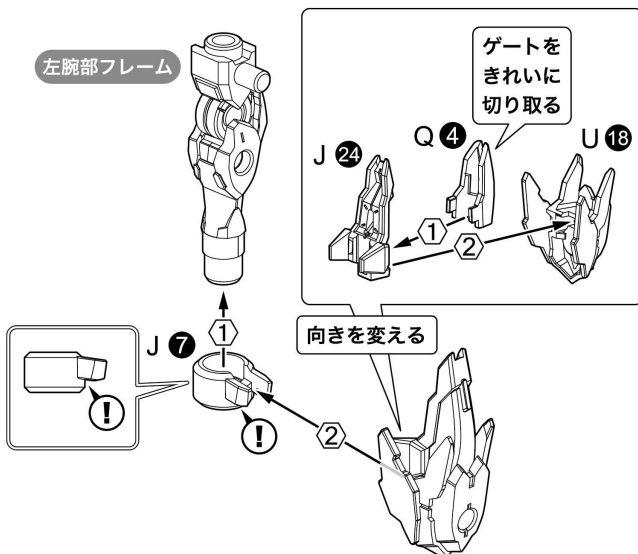
右腕の組み立て

〈完成イメージ〉



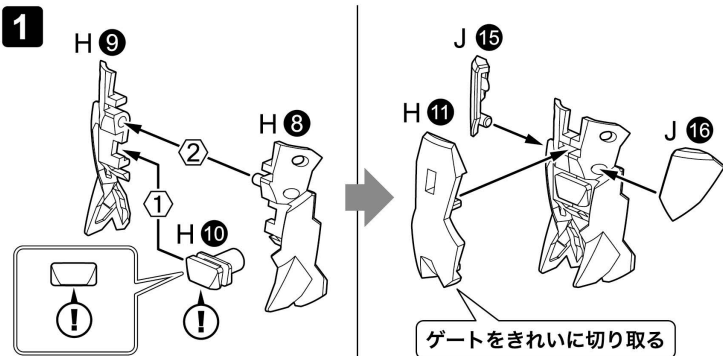
左腕の組み立て

〈完成イメージ〉



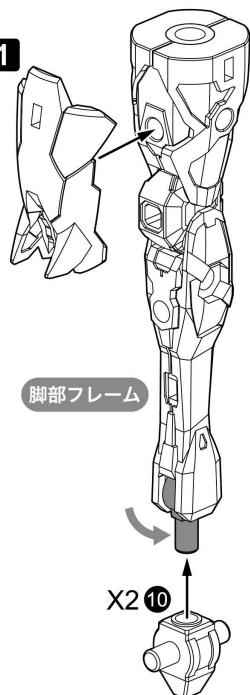
×2 脚部の組み立て

〈完成イメージ〉

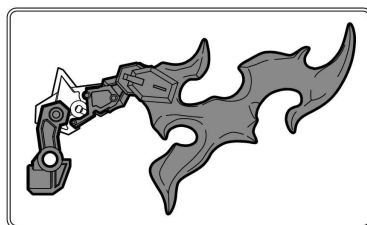
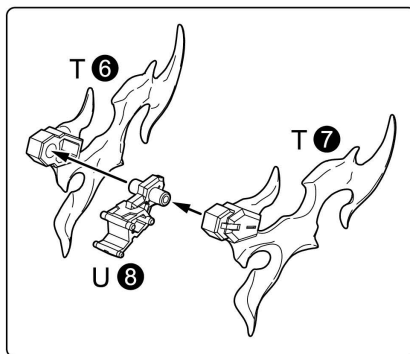


2

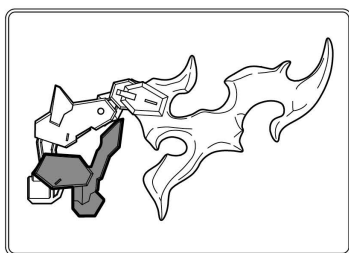
1



3



最後に組み立てる



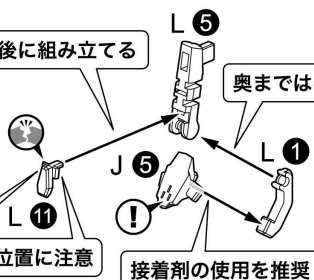
4

最後に組み立てる

奥まではめこむ

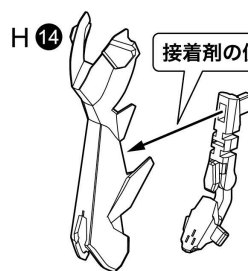
切り取る位置に注意

接着剤の使用を推奨



H 14

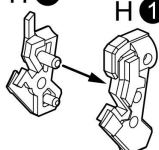
接着剤の使用を推奨



5

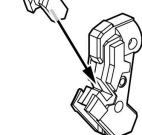
H 19

H 1



L 12

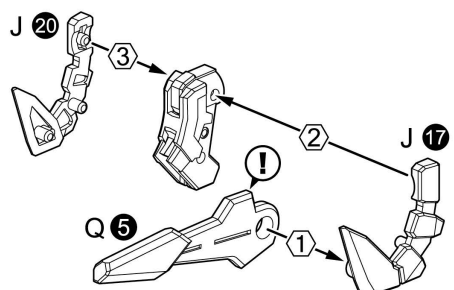
!



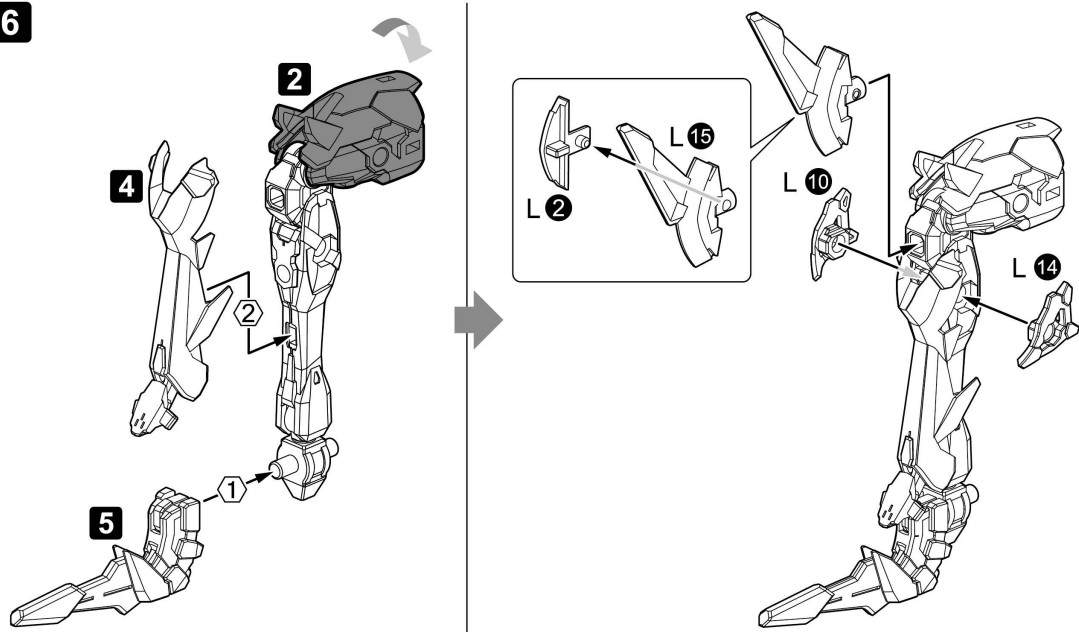
J 20

Q 5

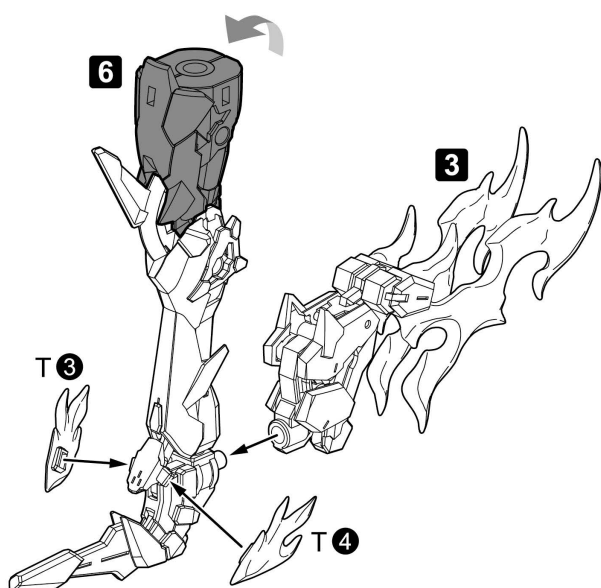
J 17



6

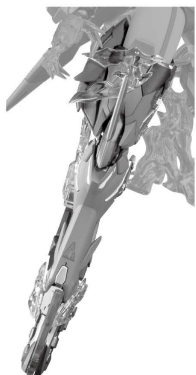


7

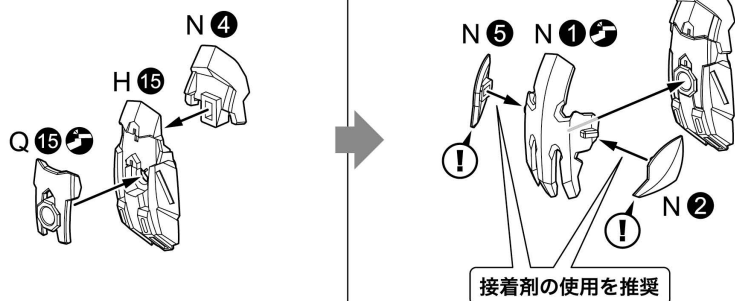


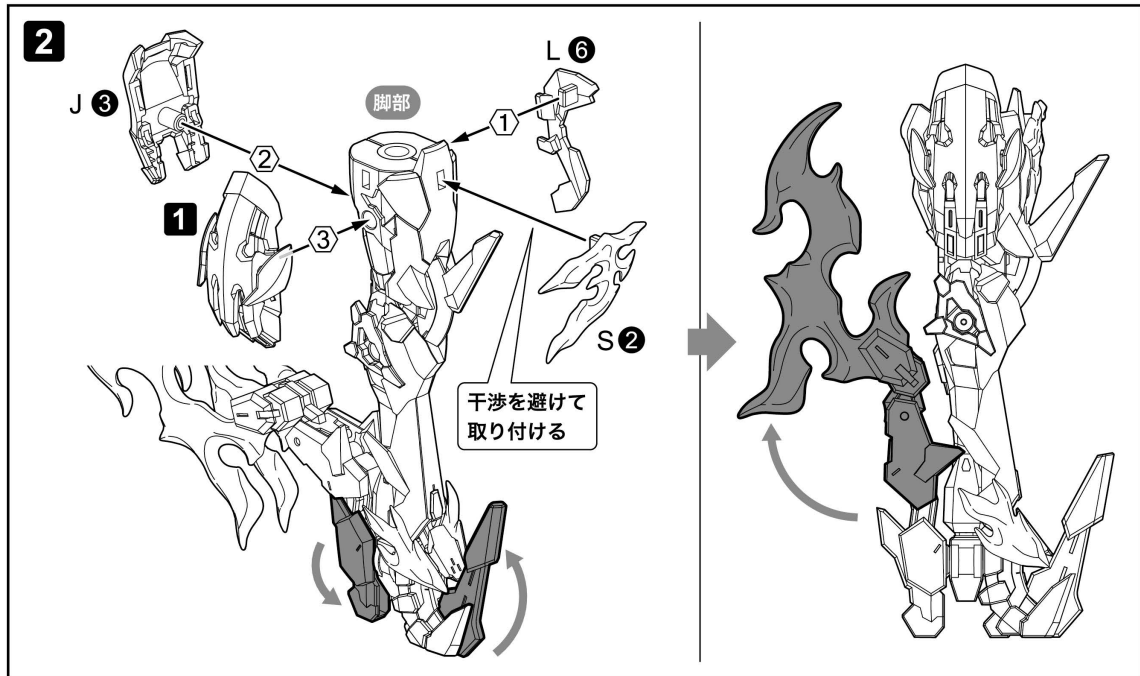
右脚の組み立て

〈完成イメージ〉



1



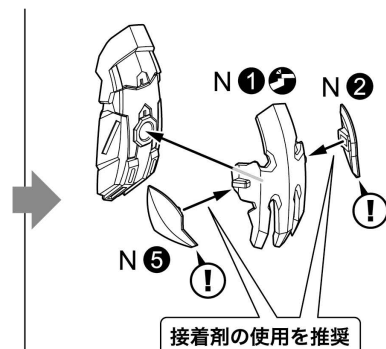
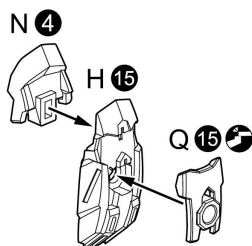


左脚の組み立て

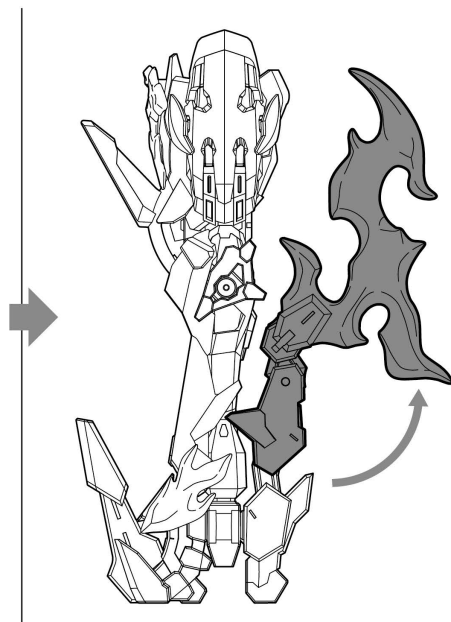
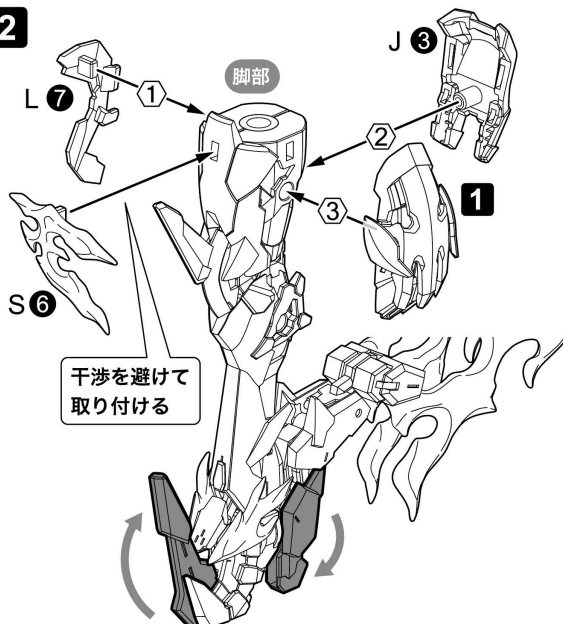
〈完成イメージ〉



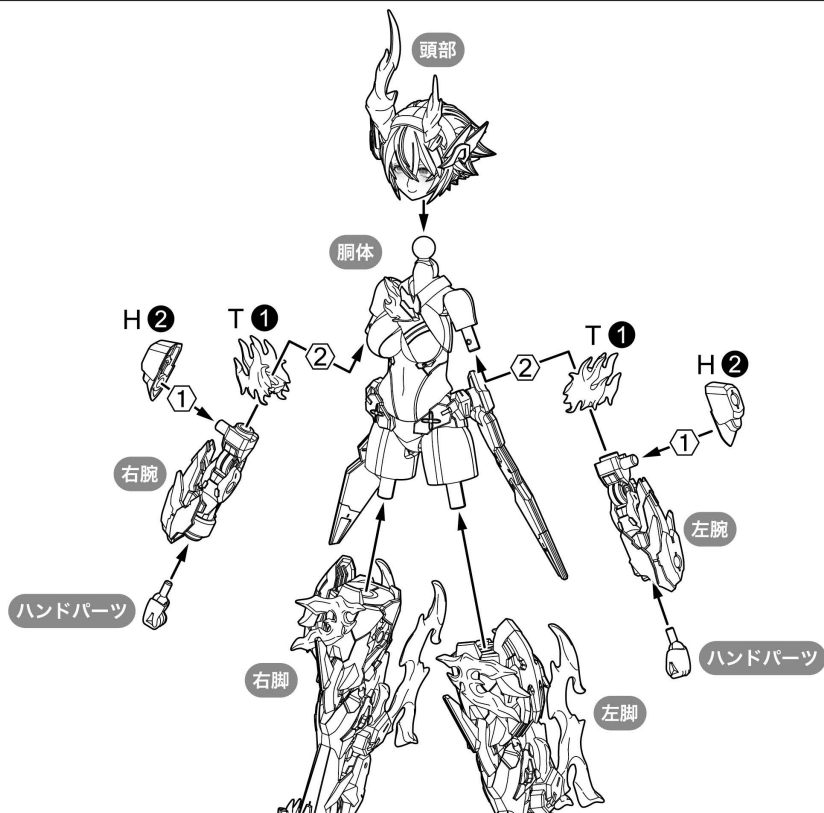
1



2



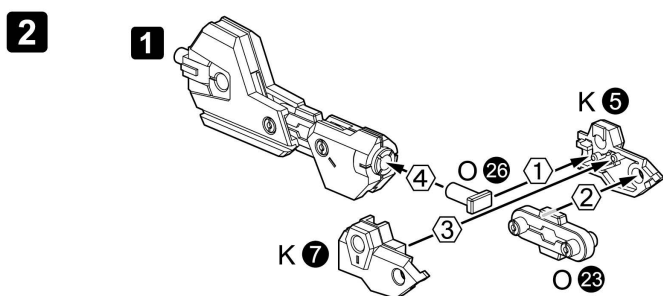
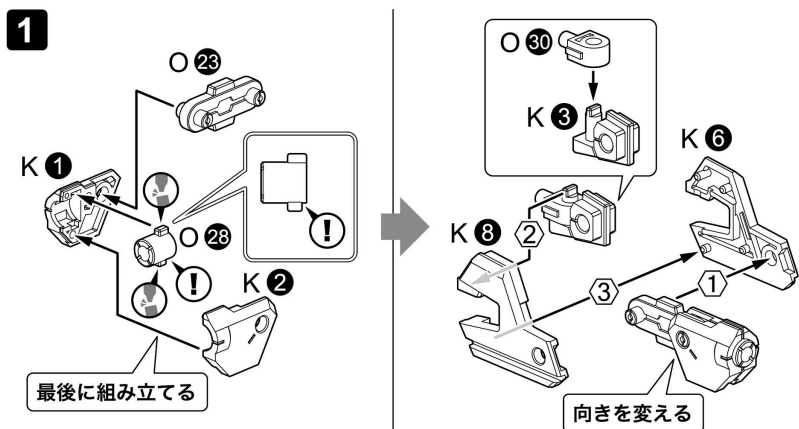
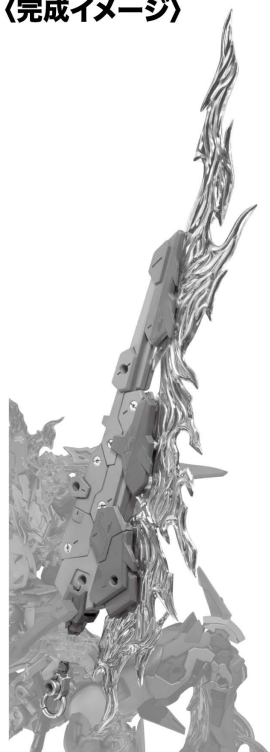
武装モードの完成



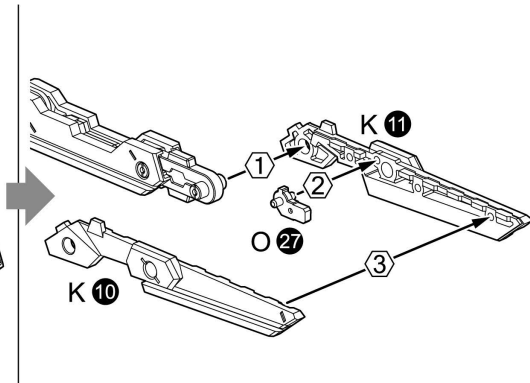
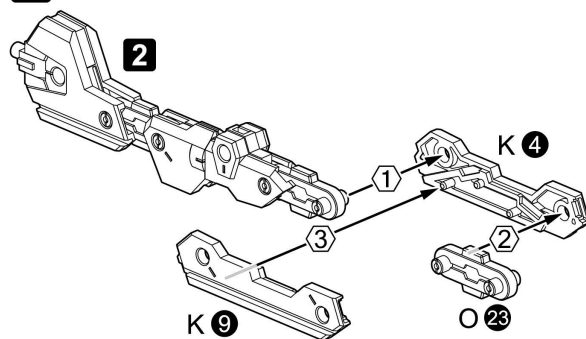
武器

ヒートヘイズの組み立て

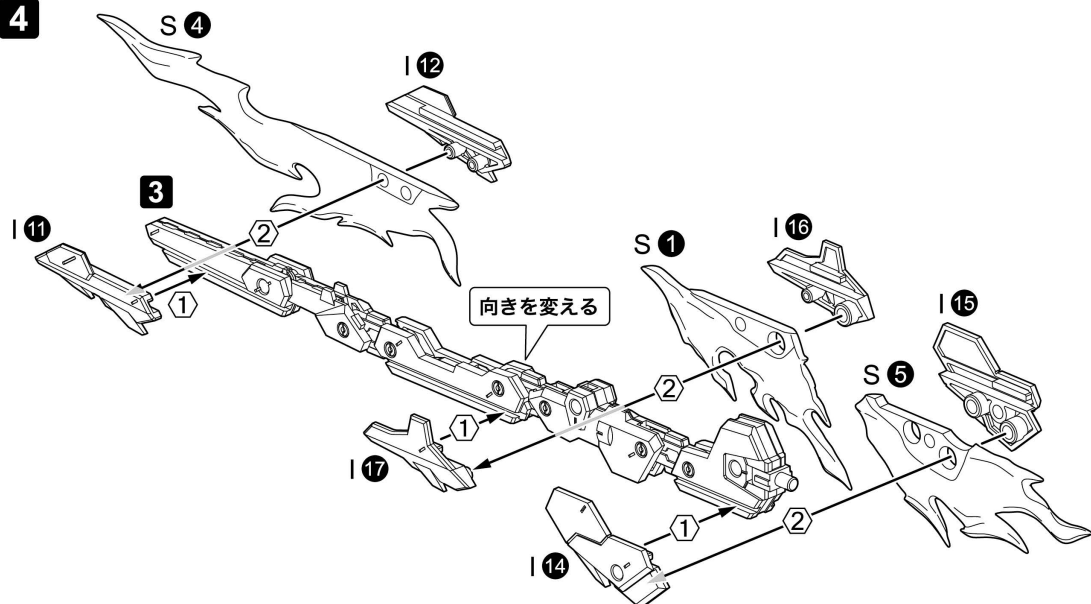
〈完成イメージ〉



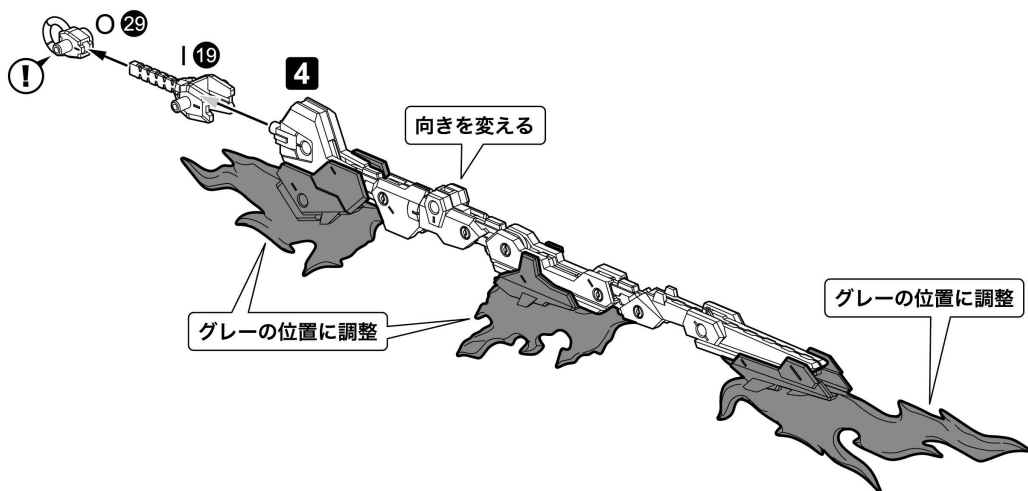
3



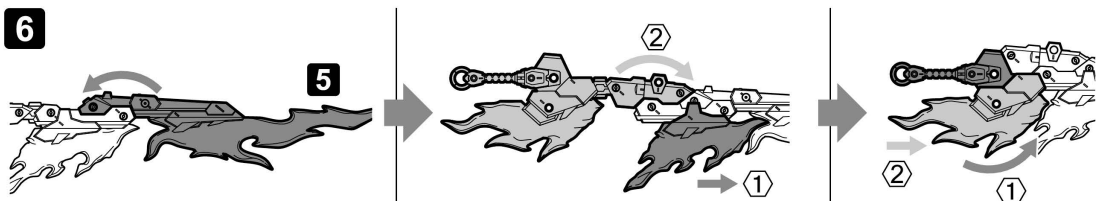
4



5



6

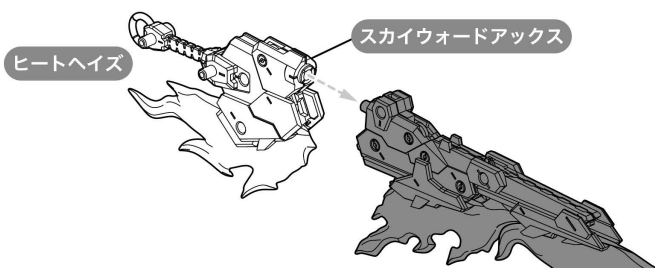


ヒートヘイズの分離について

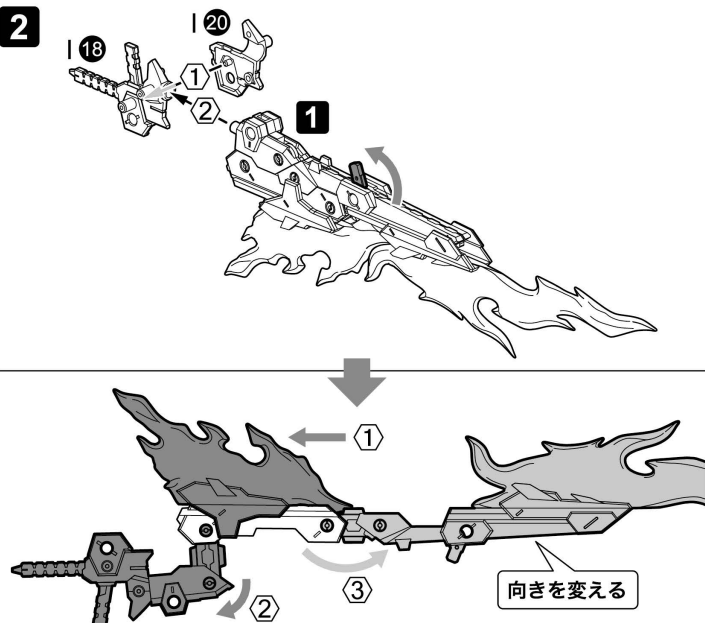
〈完成イメージ〉



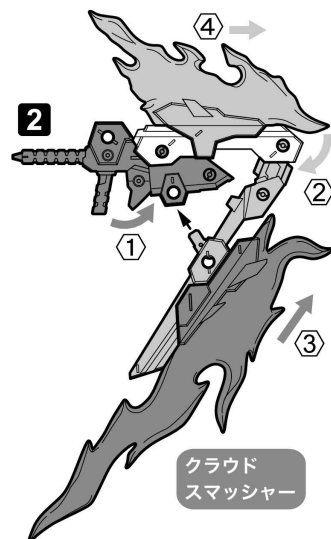
1



2



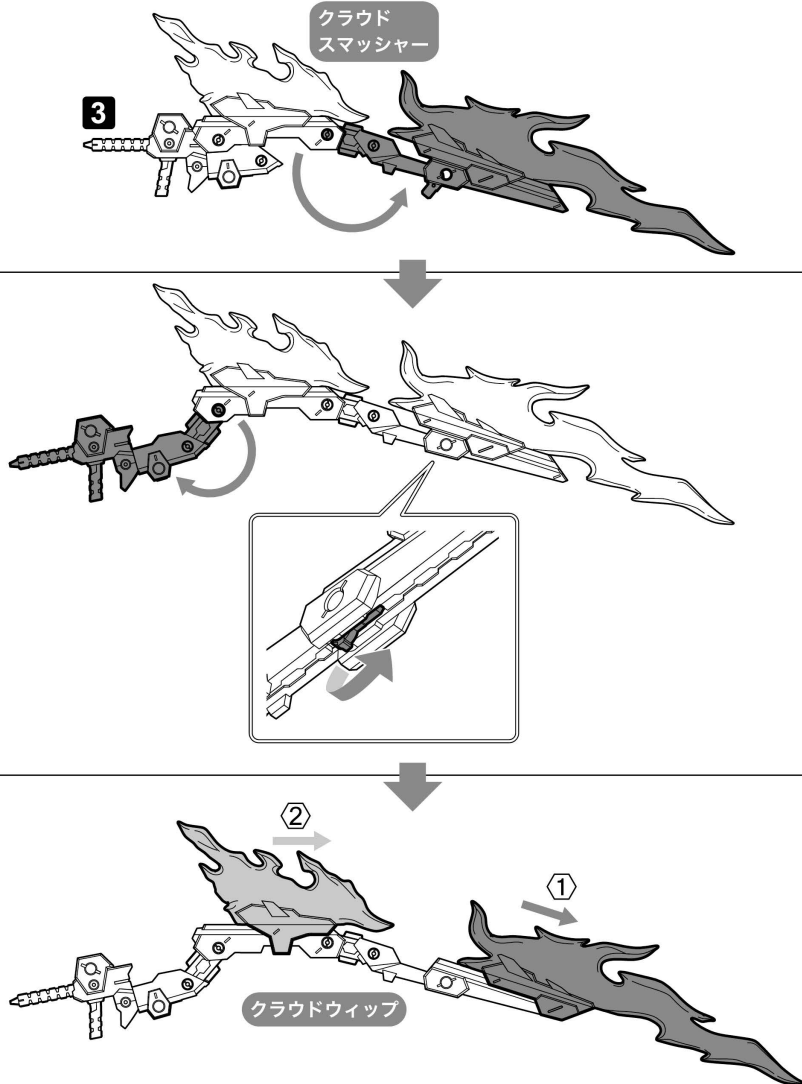
3



4

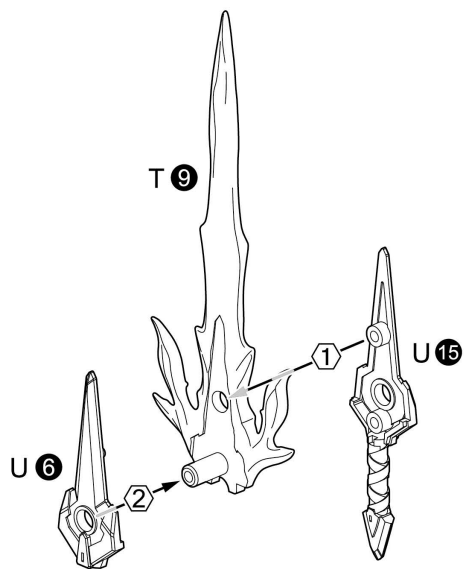
クラウド
スマッシャー

3



×2 フレイムエッジの組み立て

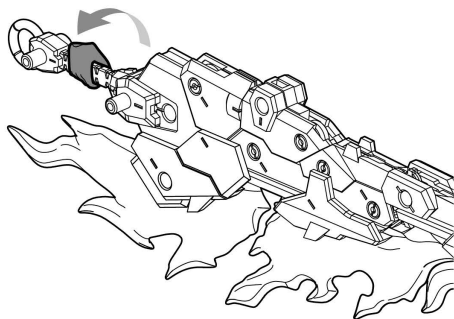
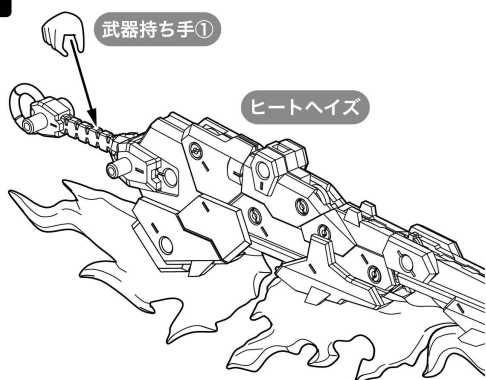
〈完成イメージ〉



武器の持たせ方①

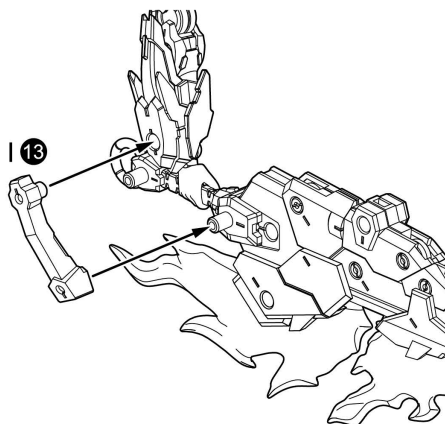
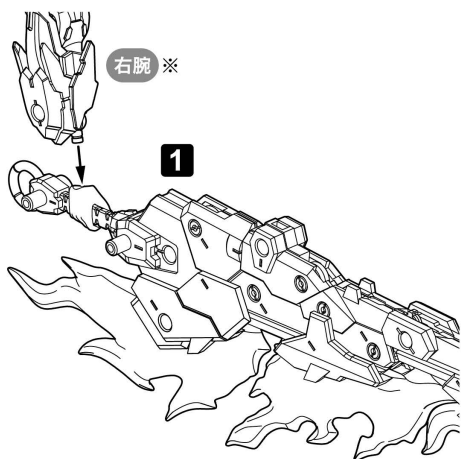
※左右の各種武器持ち手を使用できます。※スカイワードアックス、クラウドスマッシャー、クラウドウィップ、フレイムエッジも同様に持たせることができます。

1



2

※あらかじめ右腕からハンドパーツを取り外しておきます。

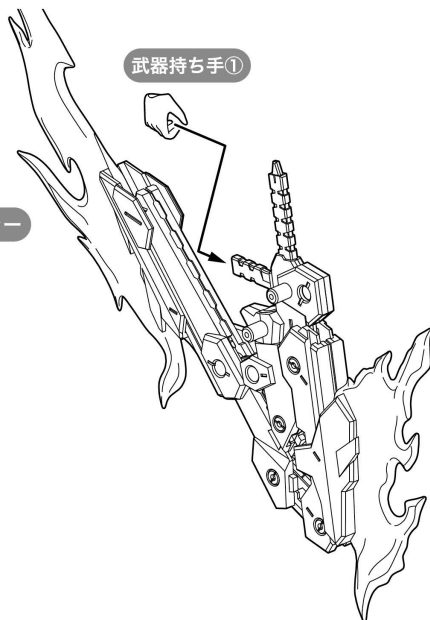


武器の持たせ方②

※左右の各種武器持ち手を使用できます。 ※持たせた後、使用中のハンドパーツと交換します。
※クラウドウィップも同様に持たせることができます。

クラウドスマッシャー

武器持ち手①



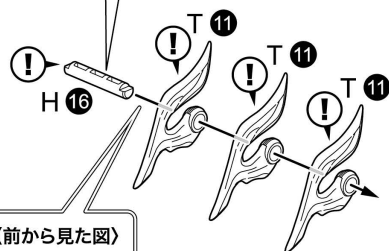
×2 マルチアーマメントケープ改の組み立て

〈完成イメージ〉

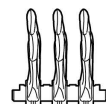


1

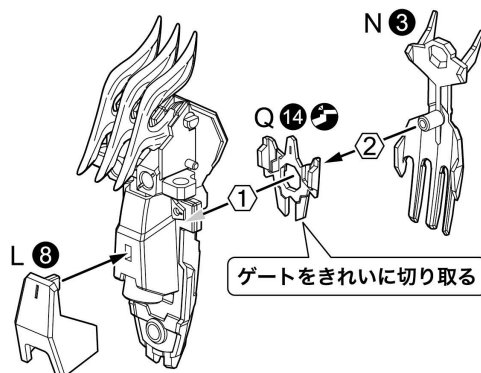
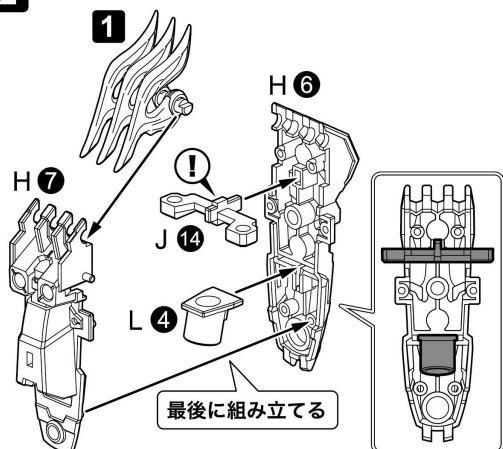
ゲートをきれいに切り取る



〈前から見た図〉

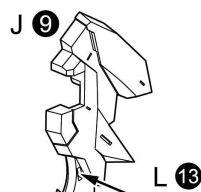
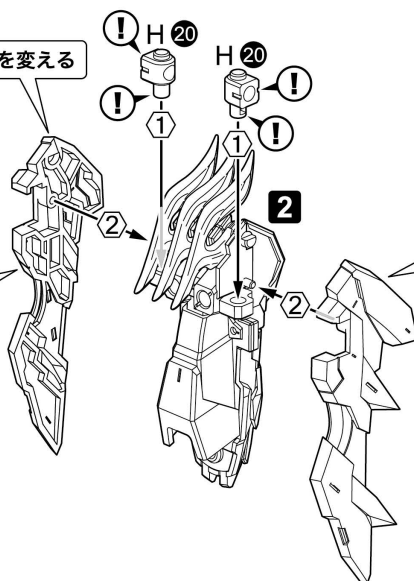
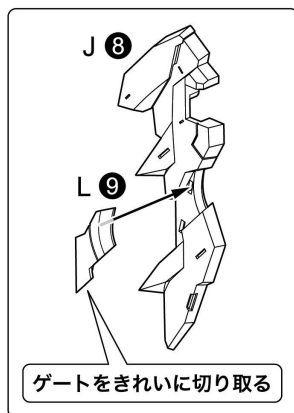


2



3

向きを変える



右マルチアーマメントケーブ改の組み立て

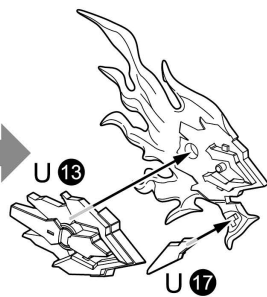
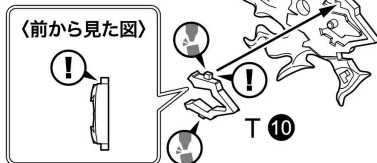
〈完成イメージ〉



1

ゲートをきれいに切り取る

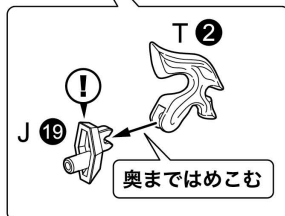
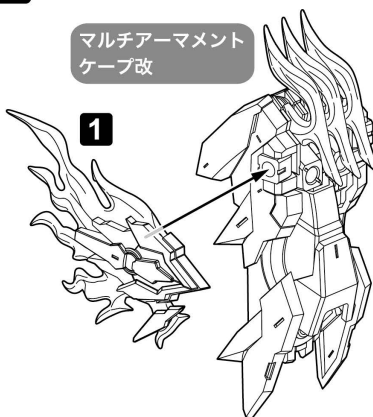
〈前から見た図〉



2

マルチアーマメント
ケーブ改

1



左マルチアーマメントケーブ改の組み立て

〈完成イメージ〉

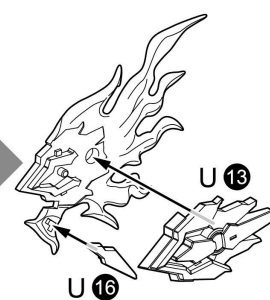
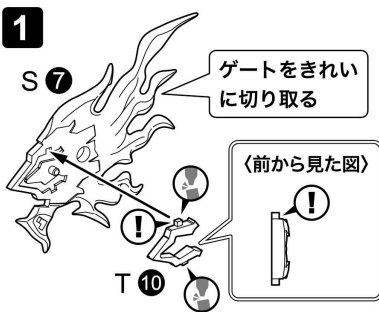


1

S 7

ゲートをきれいに切り取る

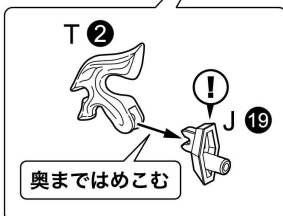
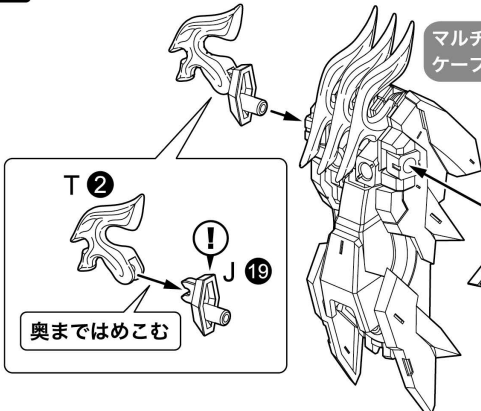
〈前から見た図〉



2

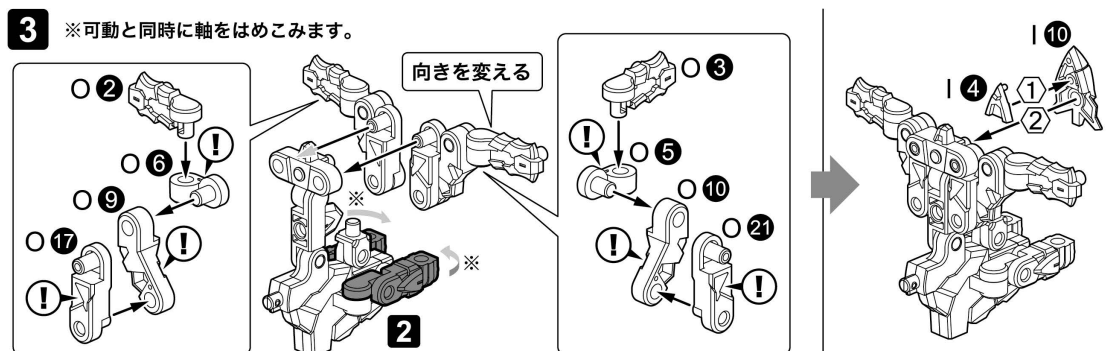
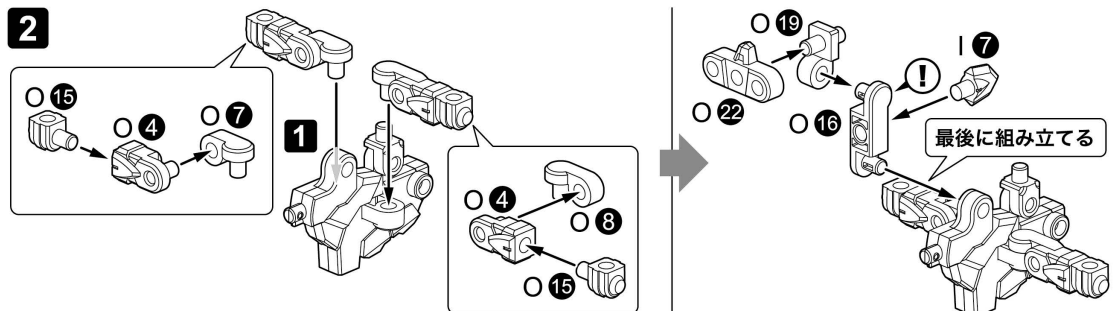
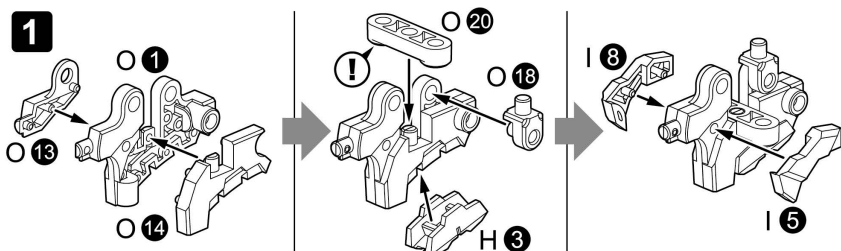
マルチアーマメント
ケーブ改

1



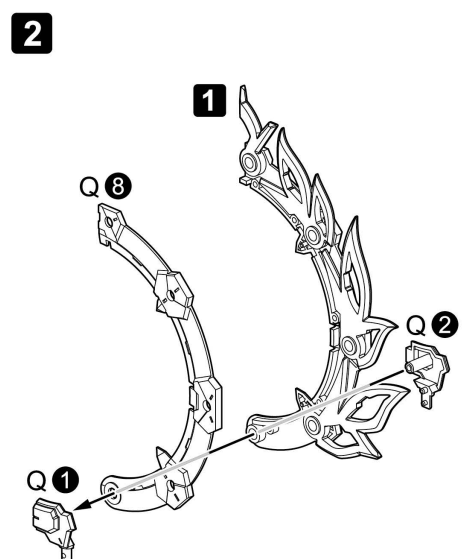
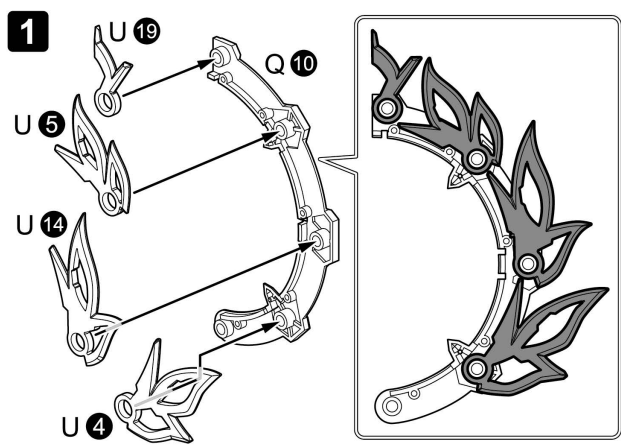
リアハンガーの組み立て

〈完成イメージ〉



×2 コントロールユニットパーツの組み立て

〈完成イメージ〉

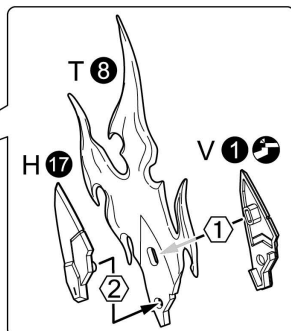
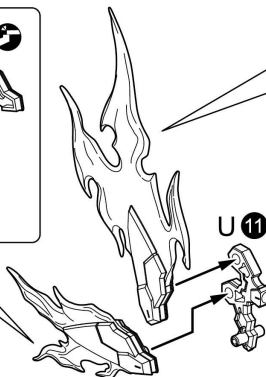
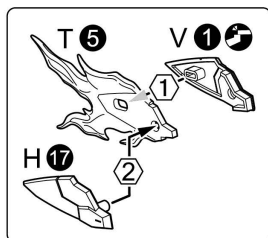


オーバードウイングAの組み立て

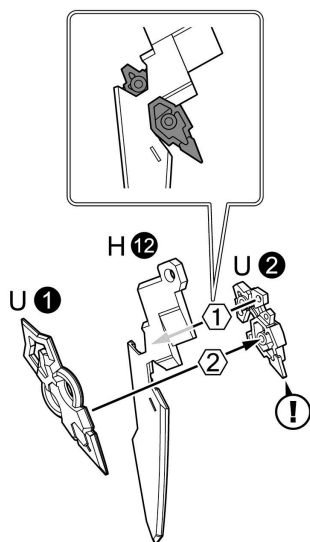
〈完成イメージ〉



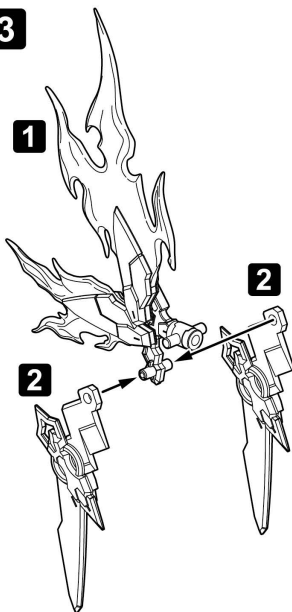
1



2 X2



3

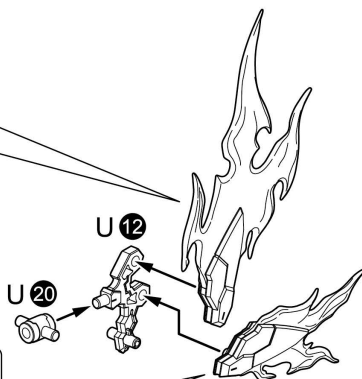
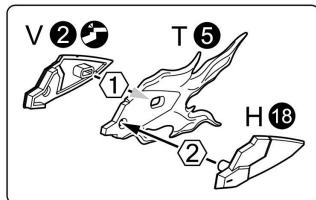
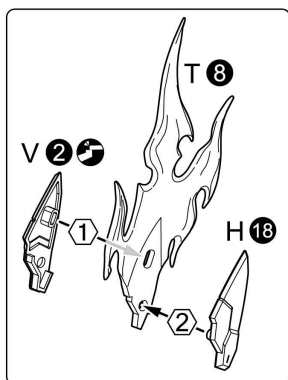


オーバードウイングBの組み立て

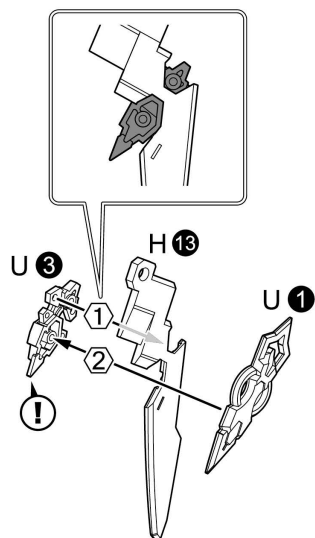
〈完成イメージ〉



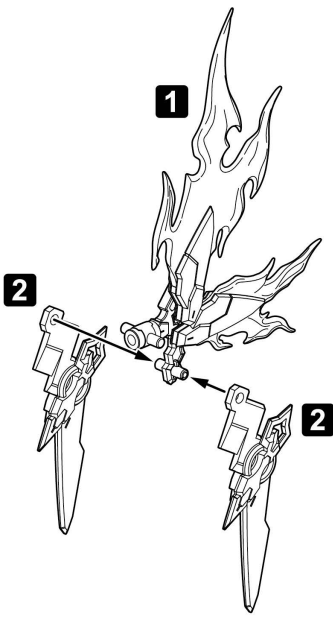
1



2 X2



3



グラビティコントロールユニット改の組み立て

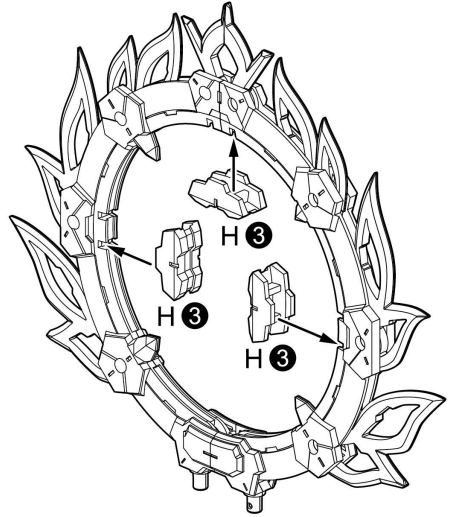
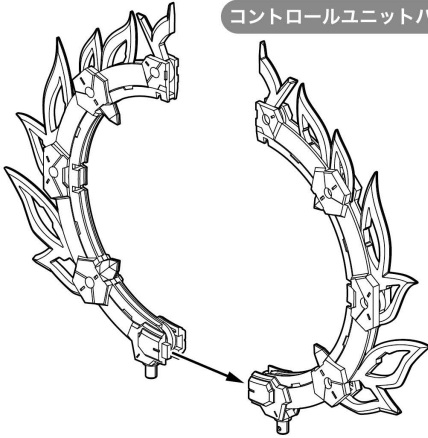
〈完成イメージ〉



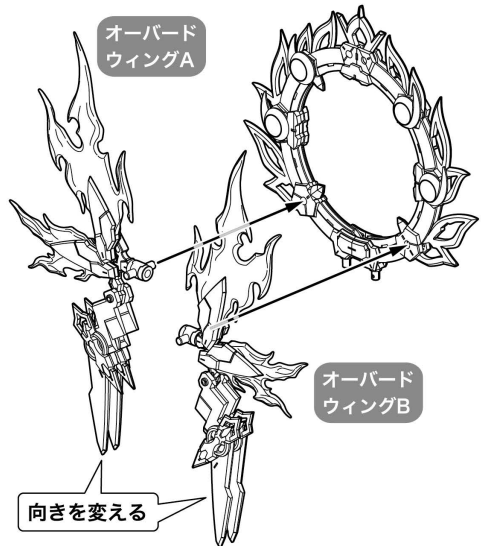
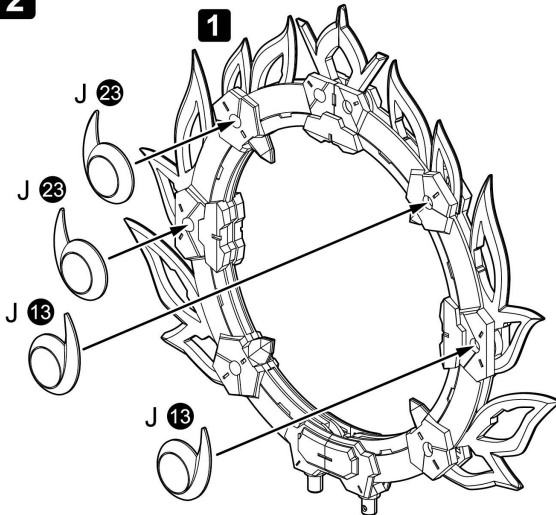
1

コントロールユニットパーツ

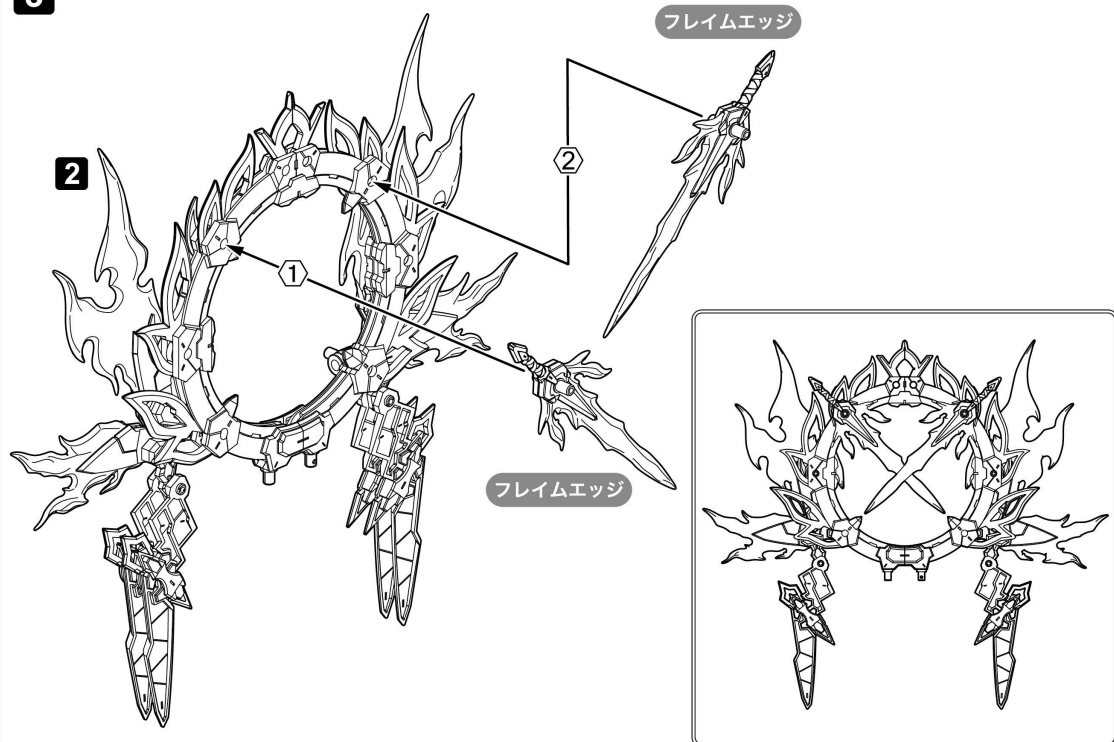
コントロールユニットパーツ



2



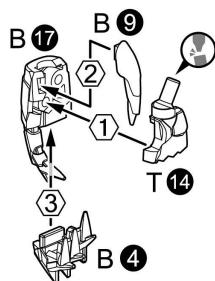
3



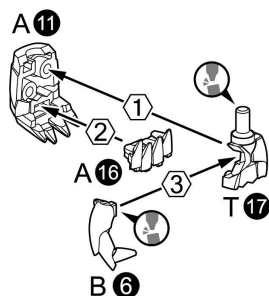
シャープハンド2の組み立て

※「シャープハンド2」のパーツも組み立てて使います。
※シャープハンド2は選択式です。

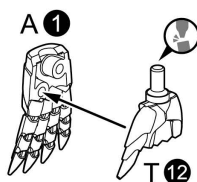
〈右武器持ち手2〉



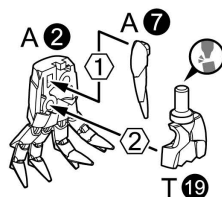
〈右握り拳〉



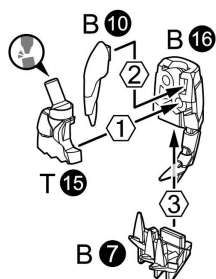
〈右平手2〉



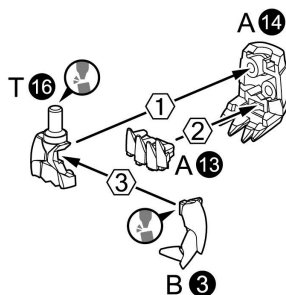
〈右平手3〉



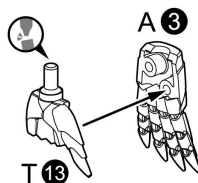
〈左武器持ち手2〉



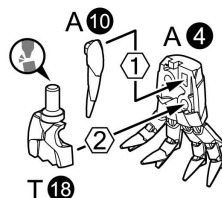
〈左握り拳〉



〈左平手2〉



〈左平手3〉



ヴィジランスモードの完成

1

武装モード



シャープハンド2



シャープハンド2

2

1

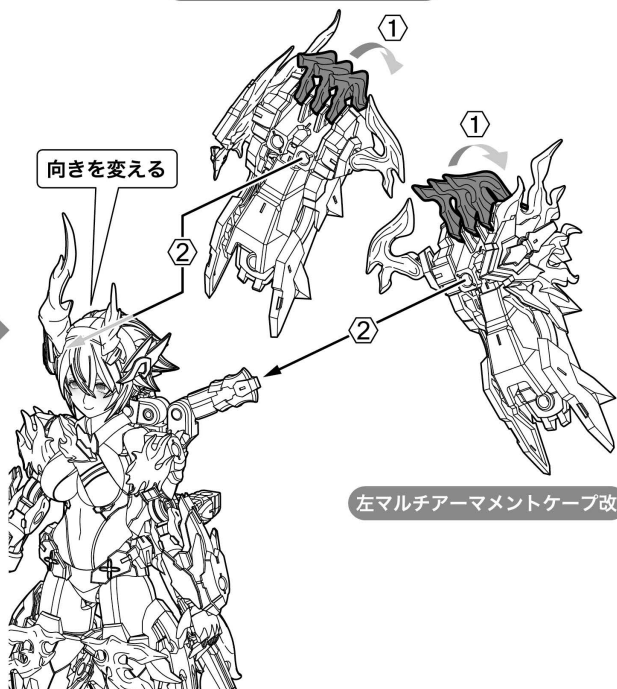
リアハンガー

凹凸の向きを
合わせる



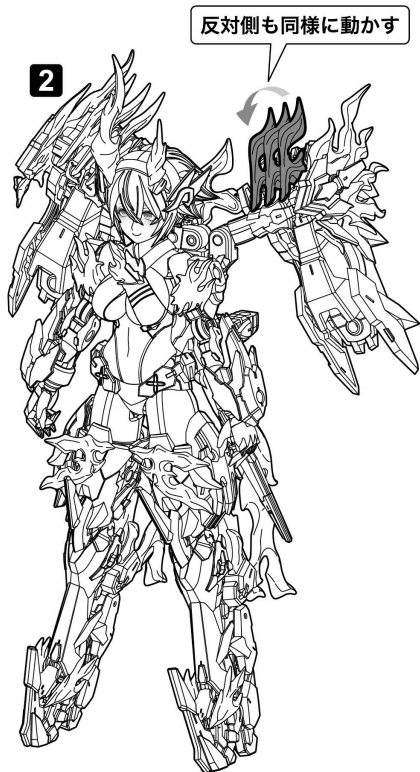
右マルチアーマメントケーブル改

向きを変える

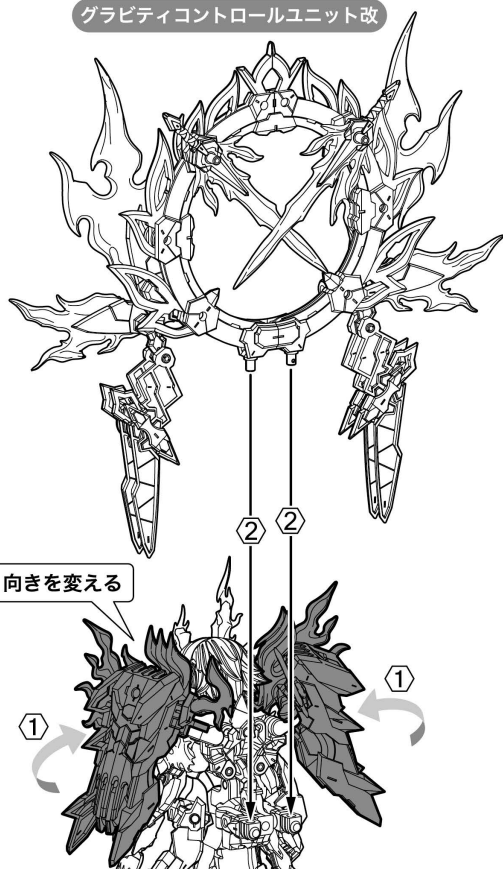


左マルチアーマメントケーブル改

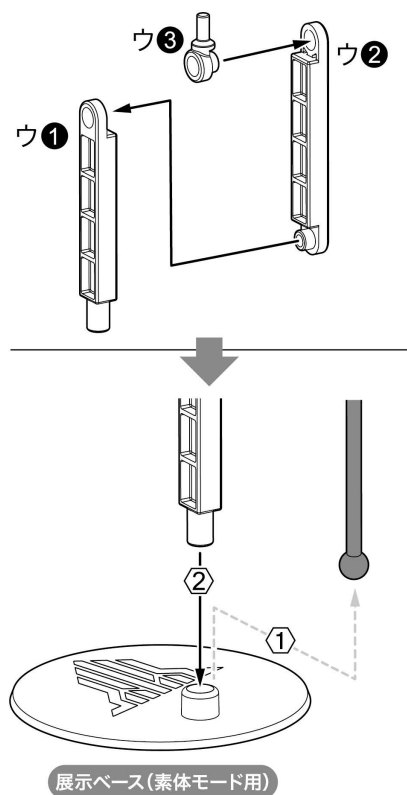
3



グラビティコントロールユニット改



展示ベースの組み立て



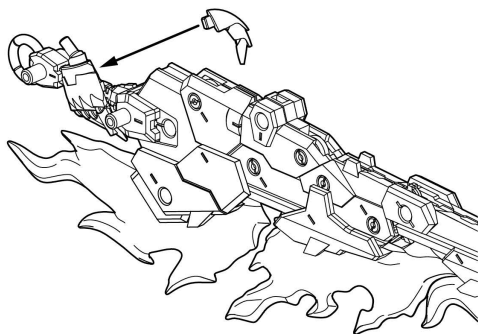
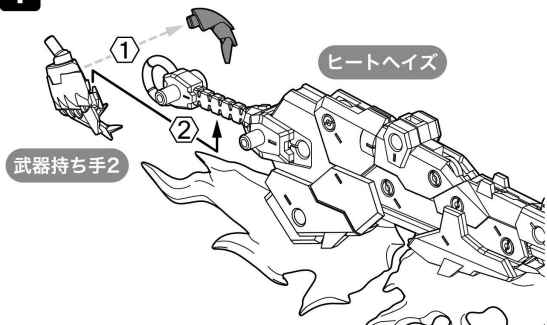
展示ベースの取り付け方



武器の持たせ方①

※左右の武器持ち手2を使用できます。※スカイウォードアックス、クラウドスマッシャー、クラウドウィップ、フレイムエッジも同様に持たせることができます。

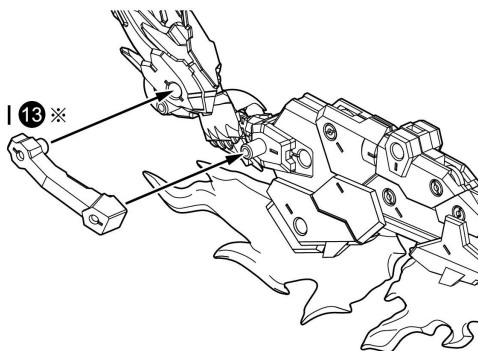
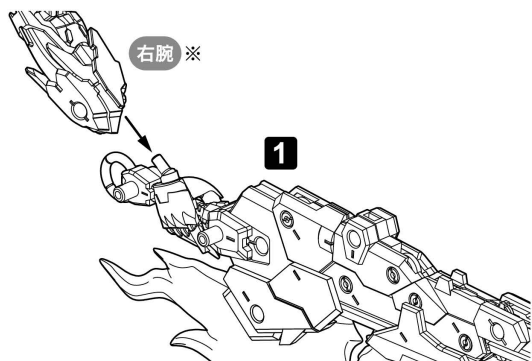
1



2

※あらかじめ右腕からシャープハンド2を取り外しておきます。

※13は武器の組み立てでも使用しています。



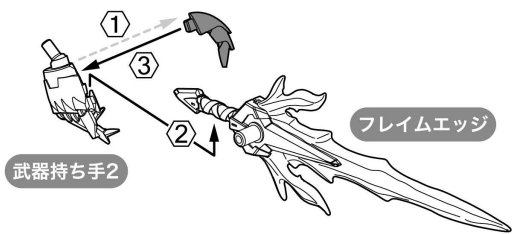
武器の持たせ方②

※左右の武器持ち手2を使用できます。

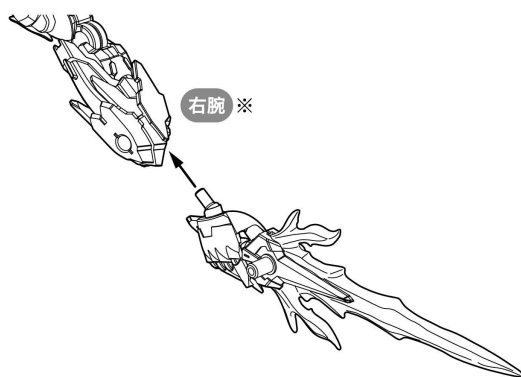
武器の取り付け方

※反対側も同様に取り付けできます。

※クラウドスマッシャーも同様に取り付けできます。

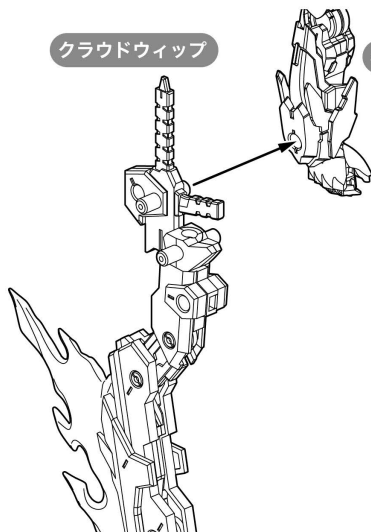


※あらかじめ右腕からシャープハンド2を取り外しております。



クラウドウィップ

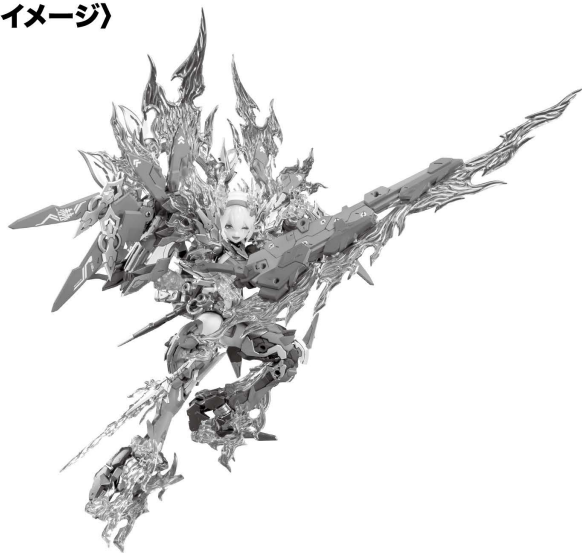
右腕



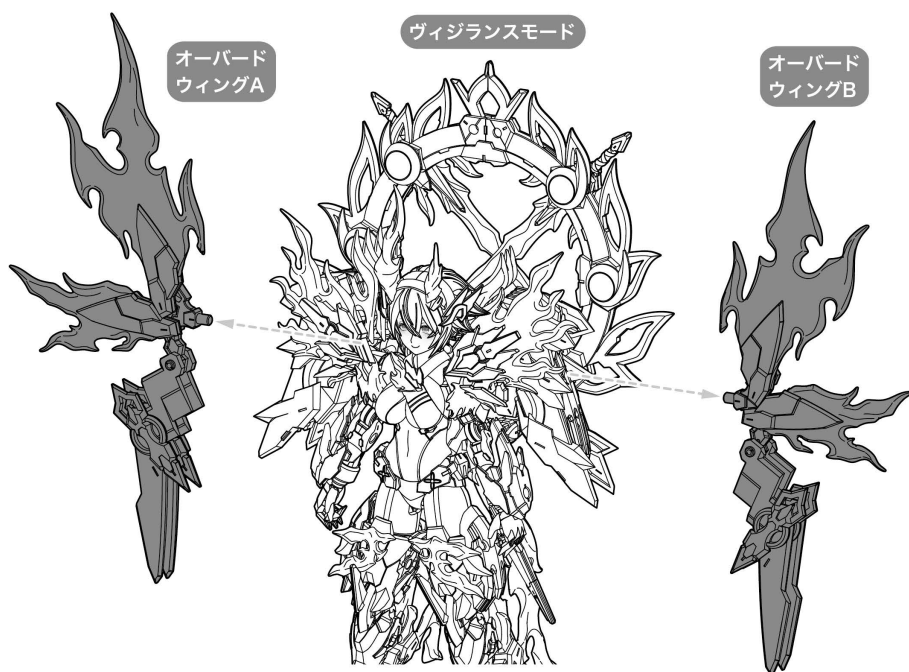
インセインモード

ヴィジランスモードの組み換え

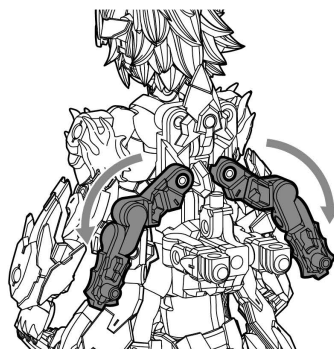
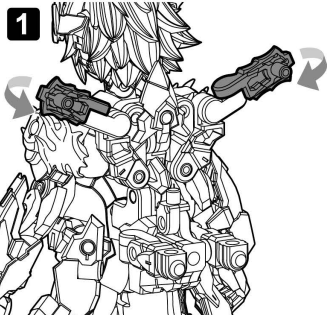
〈インセインモードの完成イメージ〉



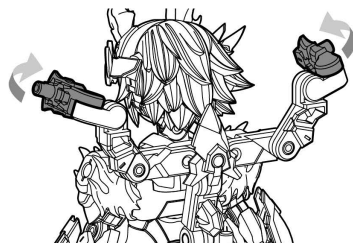
1



2 ※説明のために一部パーツを省略しています。



3 ※説明のために一部パーツを省略しています。



4

オーバード
ウィングA



5

オーバード
ウィングB



6

フレイムエッジ

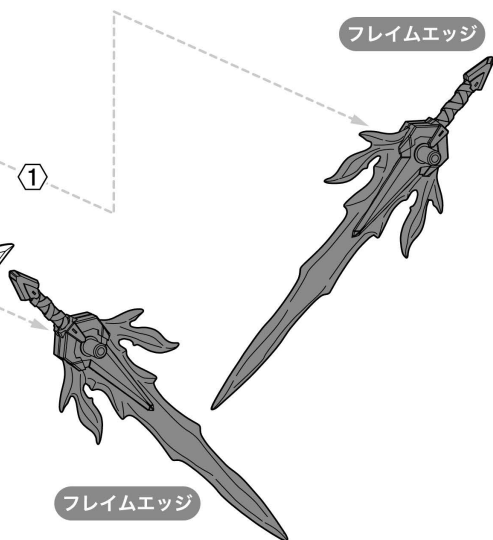
3

2

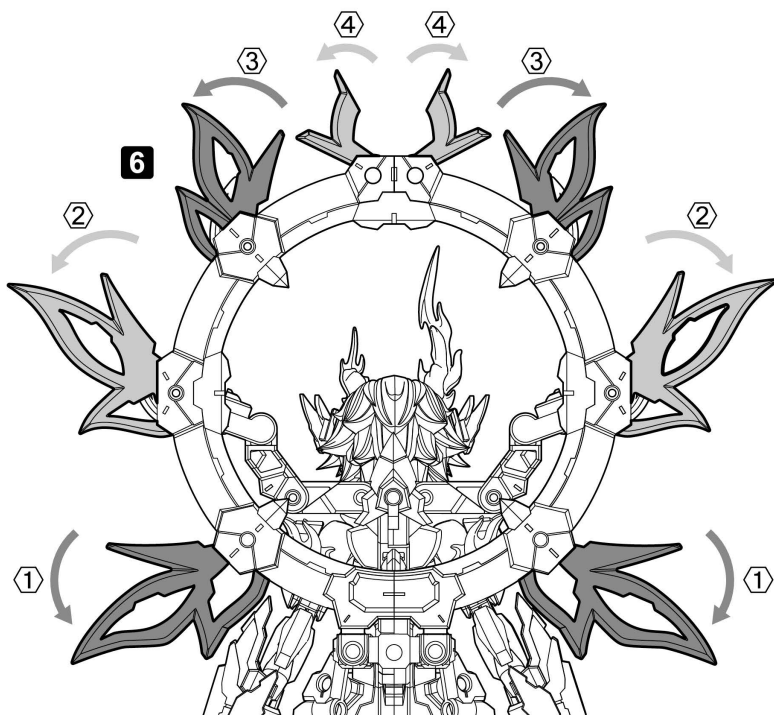
1



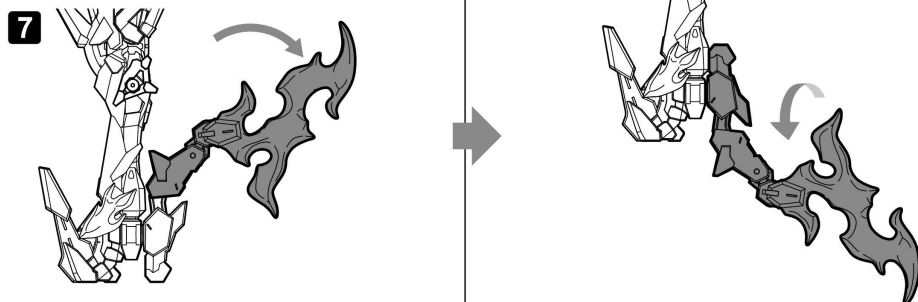
フレイムエッジ



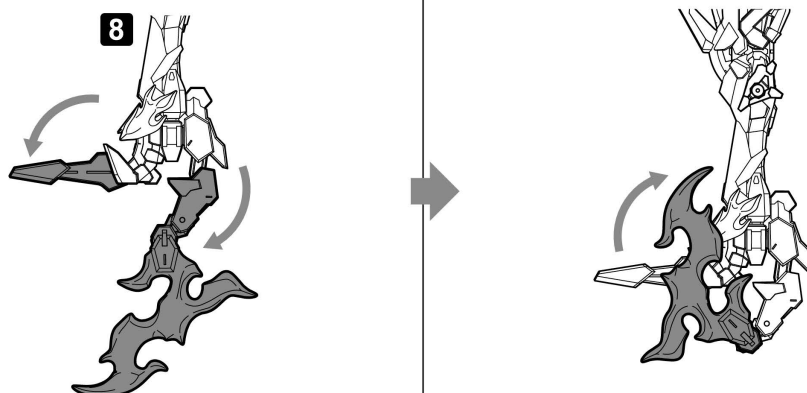
7



8 ※反対側も同様に動かします。

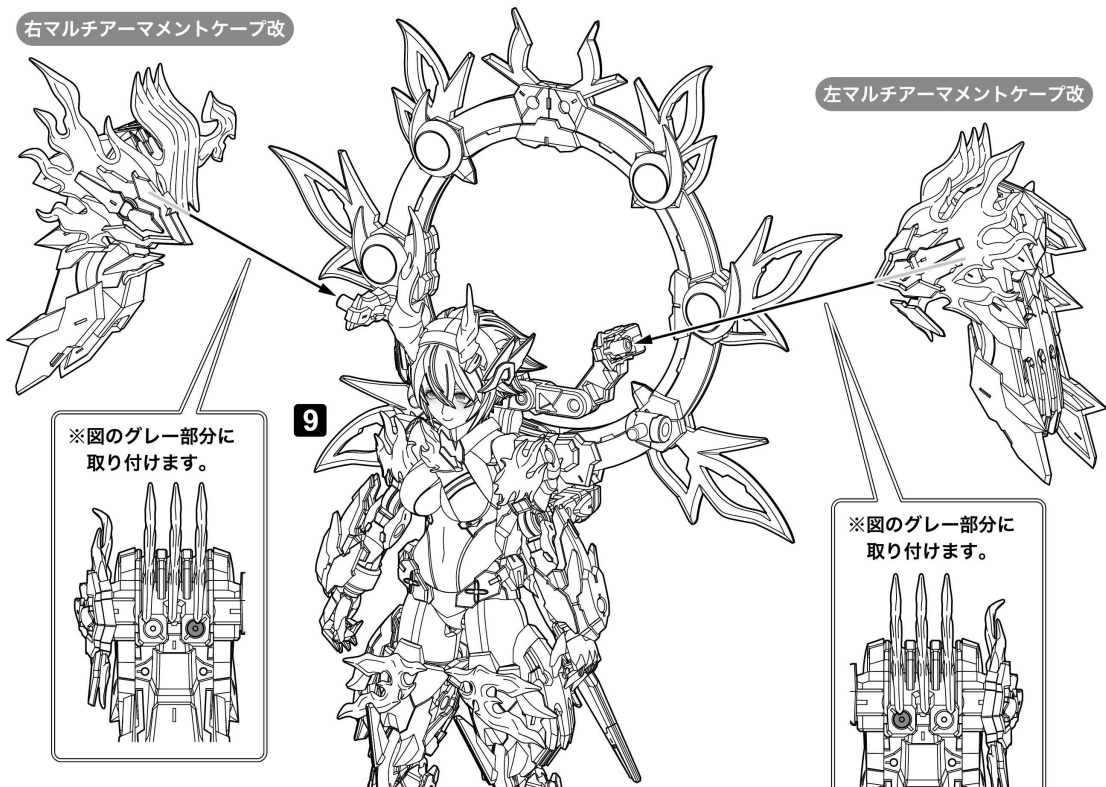


9 ※反対側も同様に動かします。

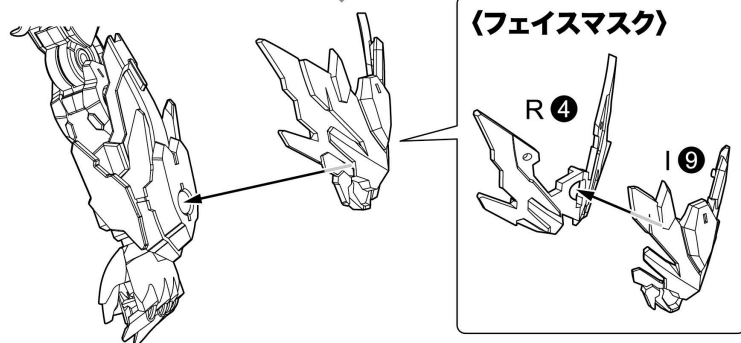
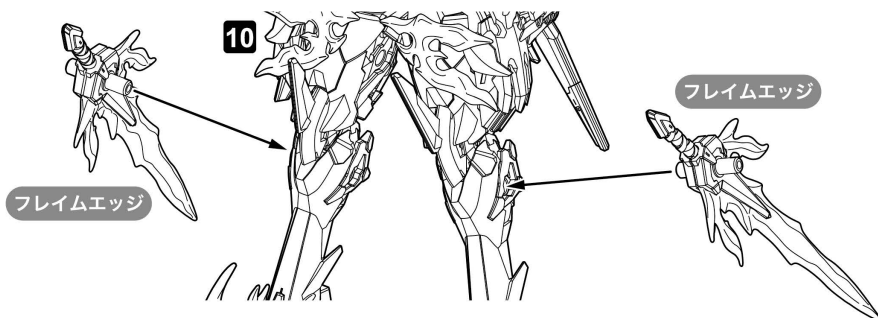


右マルチアーマメントケーブル改

左マルチアーマメントケーブル改

オーバード
ウィングAオーバード
ウィングB

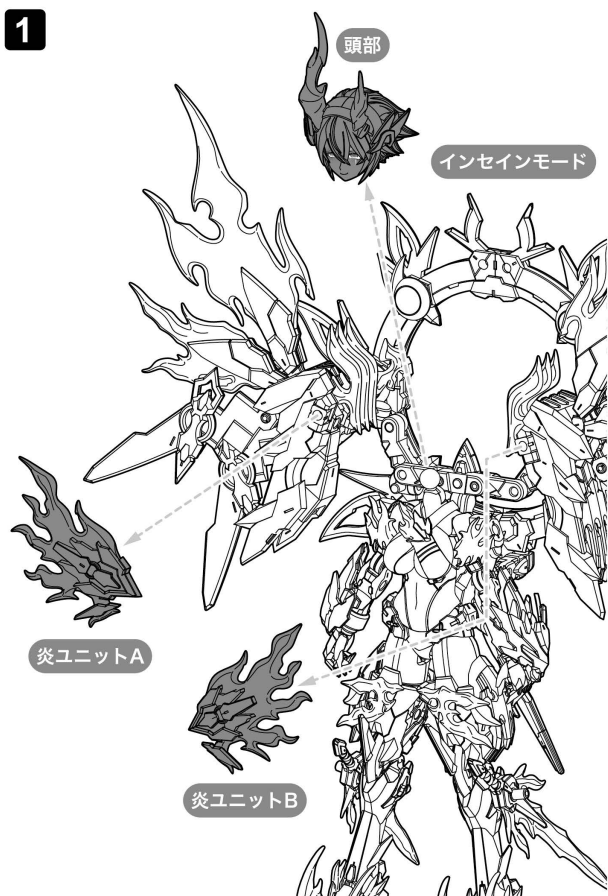
11



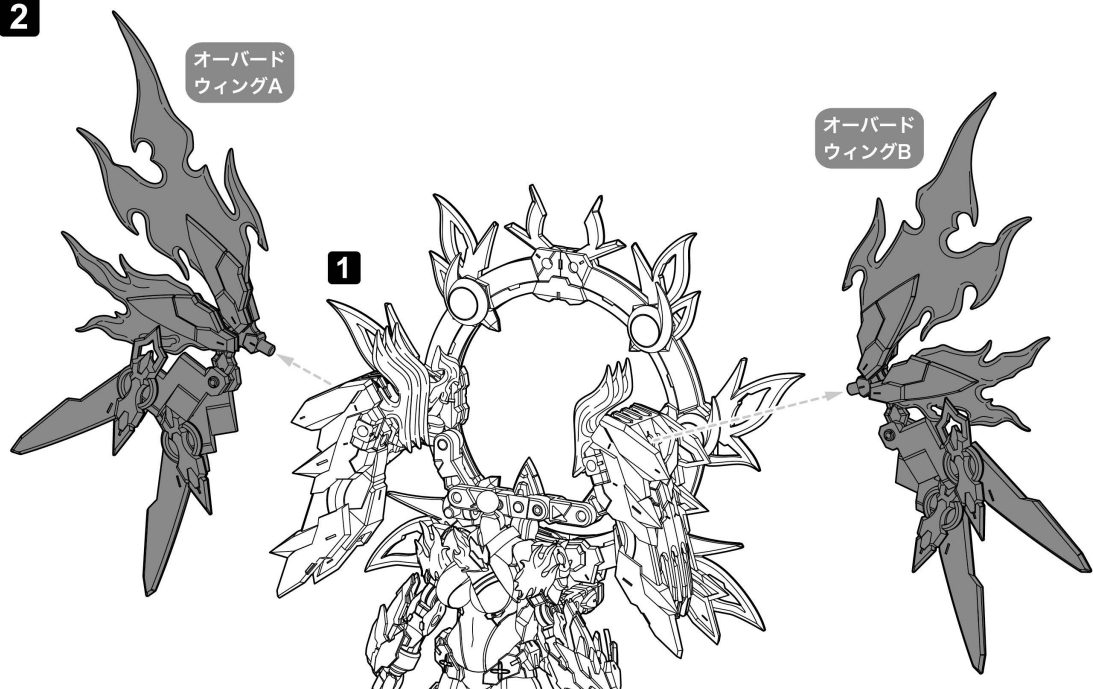
ブルータルモード

インセインモードの組み換え

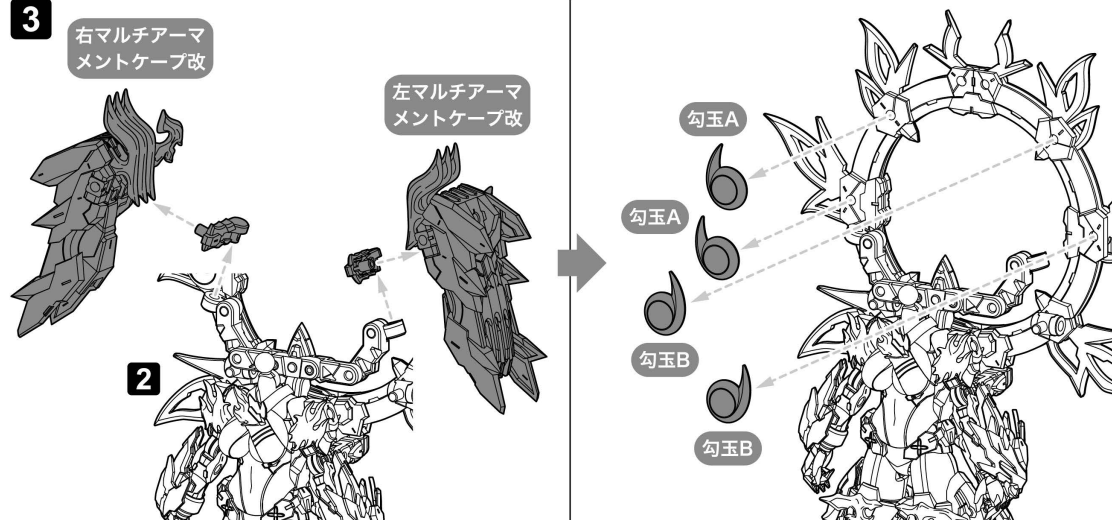
〈ブルータルモードの完成イメージ〉



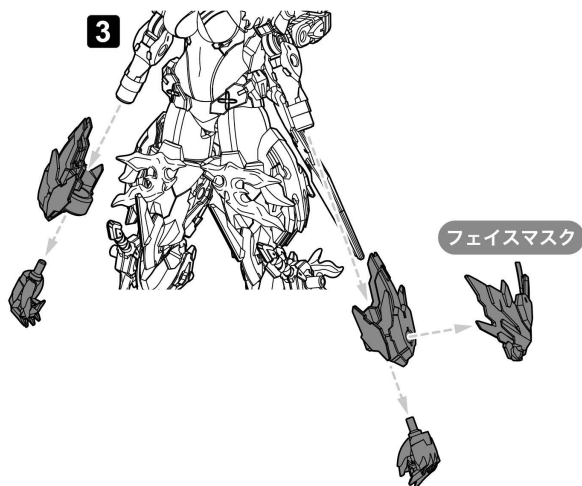
2



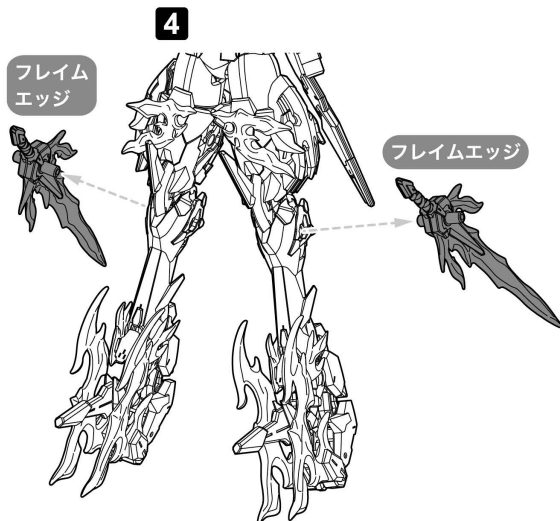
3



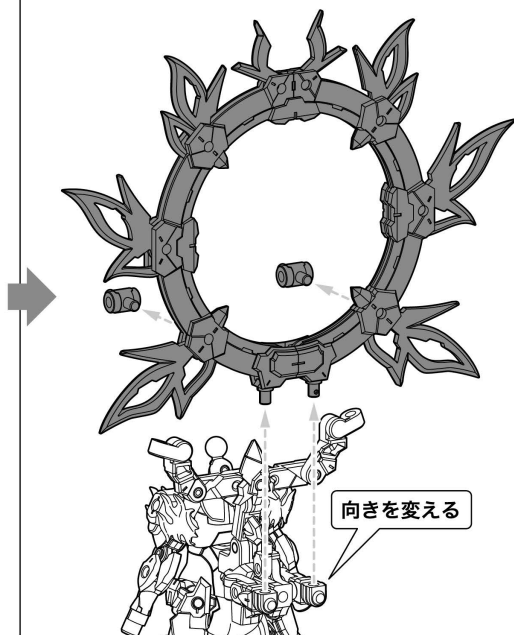
4



5

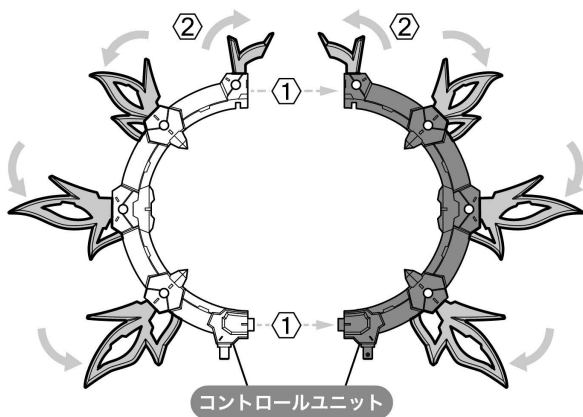
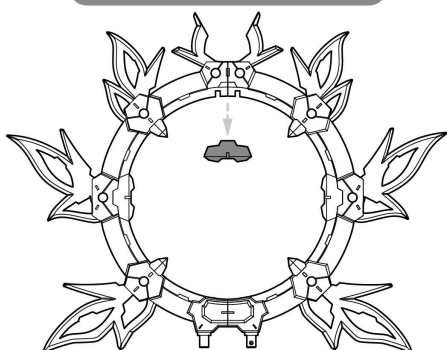


グラビティコントロールユニット改

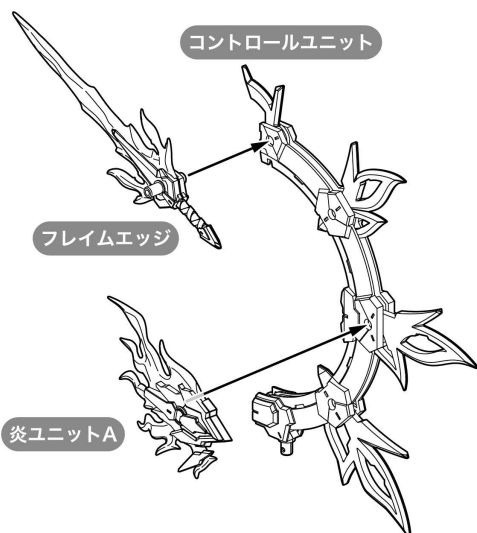


6

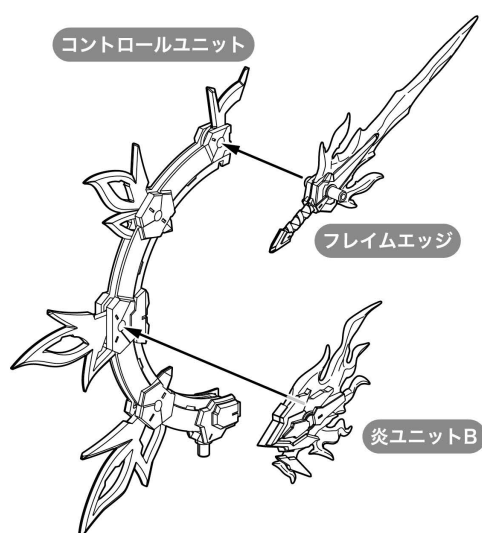
グラビティコントロールユニット改



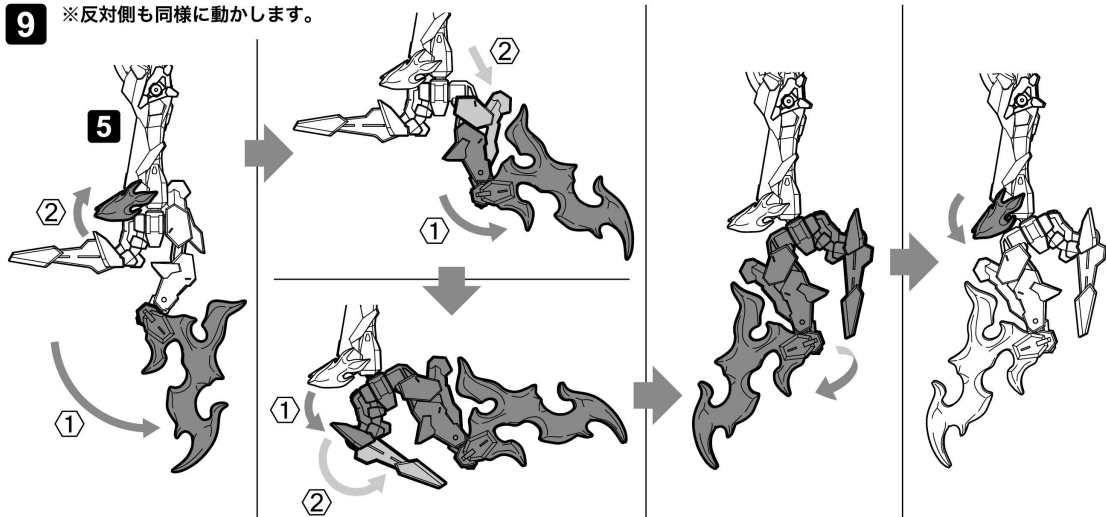
7 〈右コントロールユニット〉



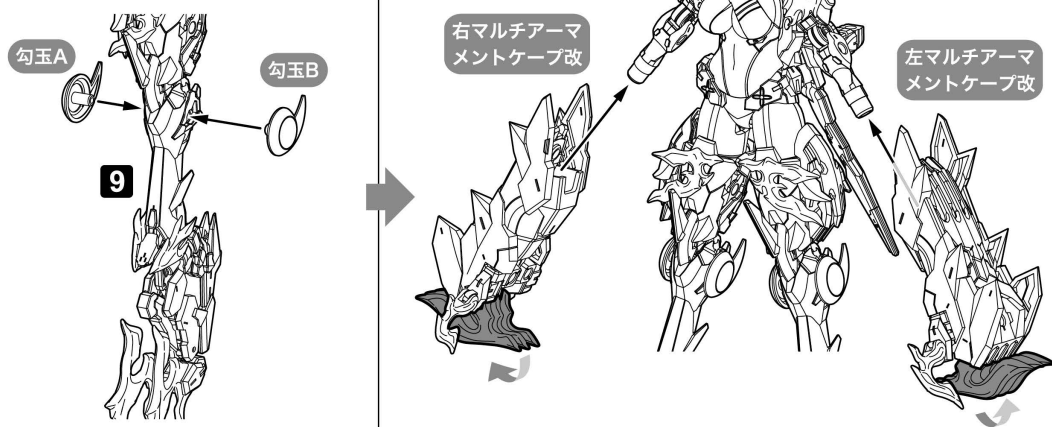
8 〈左コントロールユニット〉



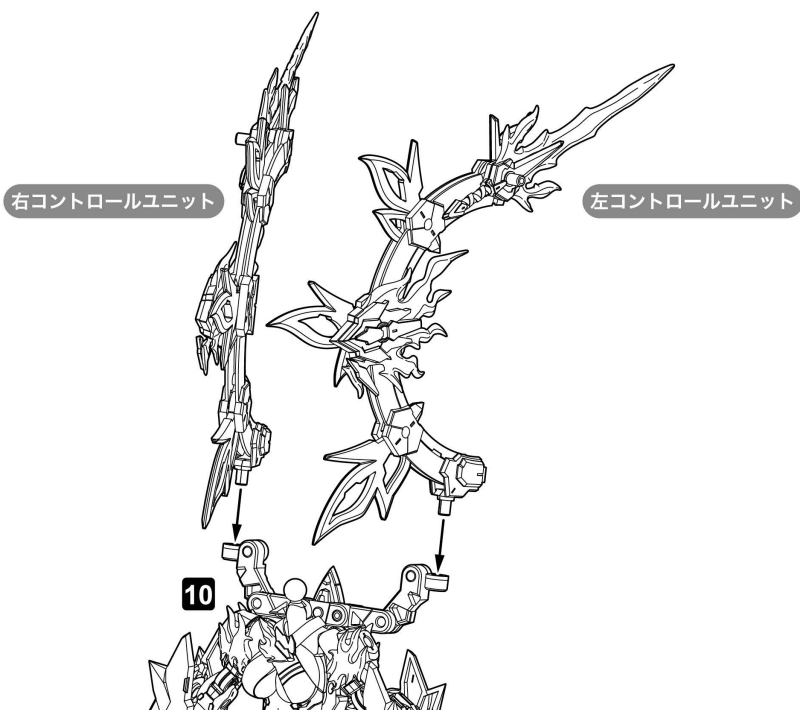
9 ※反対側も同様に動かします。



10 ※反対側の脚も同様に取り付けます。



11

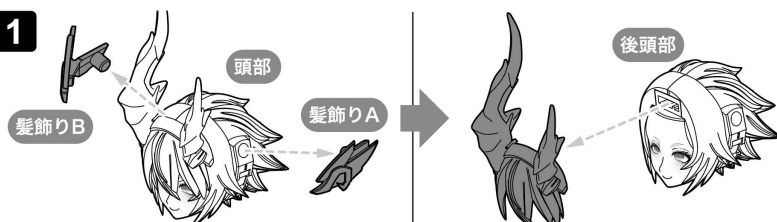


12

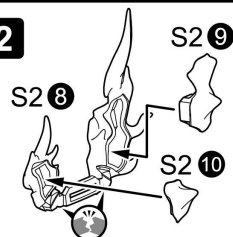


頭部の組み換え

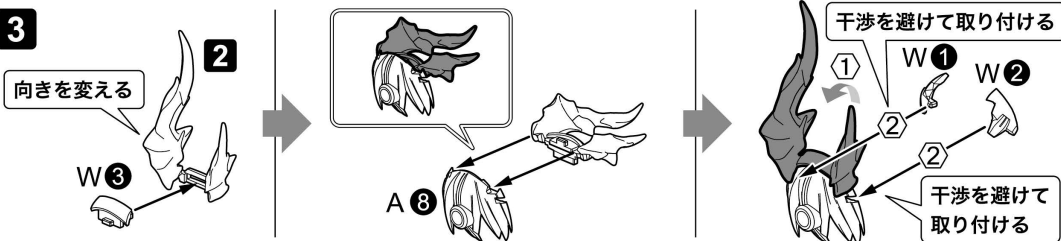
1



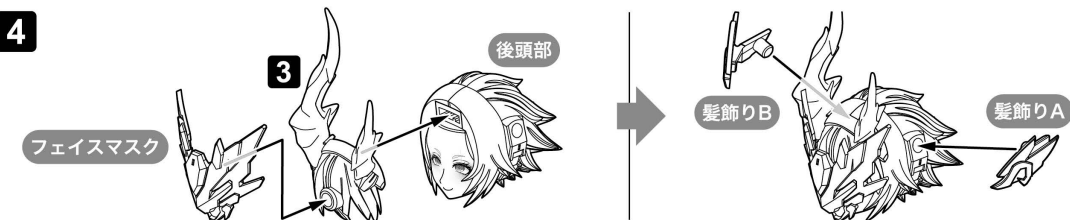
2



3



4

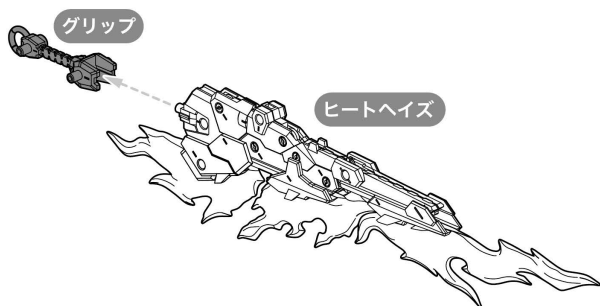


ブルータルモードの完成

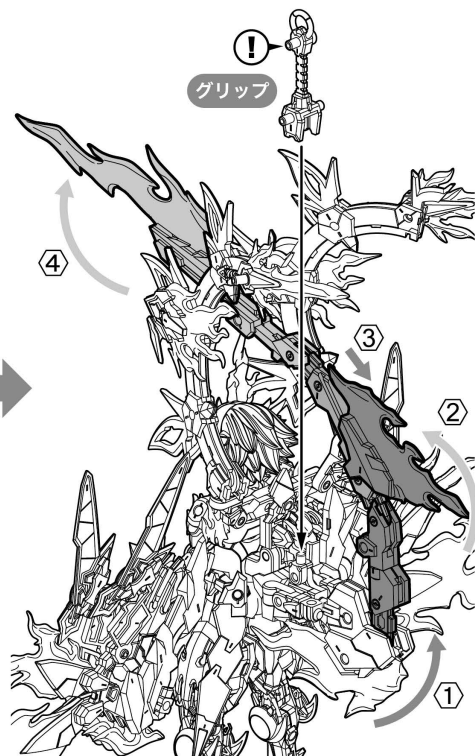
1



2 <ヒートヘイズ(ブルータルモード)>



3

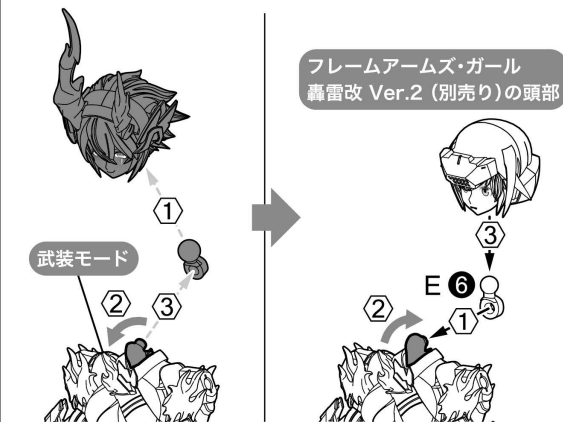


ギミック

フレームアームズ・ガールシリーズの取り付け

※素体モードも同様の手順で取り付けできます。

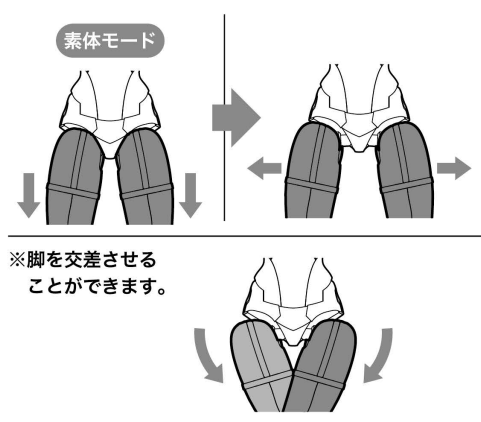
※図はフレームアームズ・ガール轟雷改 Ver.2 (別売り) を使用しています。



脚部の可動について

※AUVフレーム、武装モードでも同様に動かすことができます。

※説明のために一部パーツを省略しています。



水転写デカールの貼り方

- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意してください。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。



デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。

- ①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。
- ②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程浮かべ、ピンセットで引き上げます。
- ③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。
- ④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。デカール部分が完全に乾けば完成です。

●ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物（ざらざらした塗装していない木製品等）には貼ることができませんのでご注意ください。

●もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷりと含ませたタオル等を 10 分程あてて、軽くこすってください。

〈曲面にデカールを貼る際のワンポイント〉

別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。貼った後は完全に乾くまでデカールに触れないようにご注意ください。余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。

※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認ください。

COLOR / DECAL GUIDE

※こちらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。
※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。

●=Mr. カラーシリーズ(株式会社 GSI クレオス)

●1 Mr.カラー / H-1 水性ホビーカラー : ホワイト

●GX1 Mr.カラー-GX : クールホワイト

●GX201 Mr.メタリックカラー-GX : GXメタルブラック

レッド1

- GX3:ハーマンレッド(99%)
- 2/H-2:ブラック(1%)

レッド2

- 68/H-86:モンザレッド(85%)
- 171:蛍光レッド(10%)
- 80/H-35:コバルトブルー(4%)
- 1/H-1:ホワイト(1%)

ガンメタル

- 2/H-2:ブラック(60%)
- 8/H-8:シルバー(35%)
- 22/H-72:ダークアース(5%)

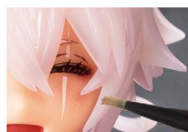
ゴールド

- GX209:GXレッドゴールド(100%)

肌

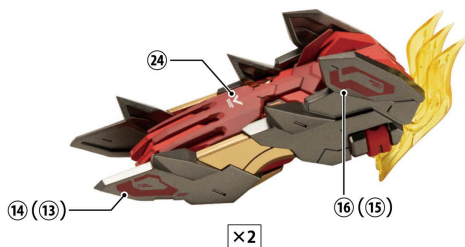
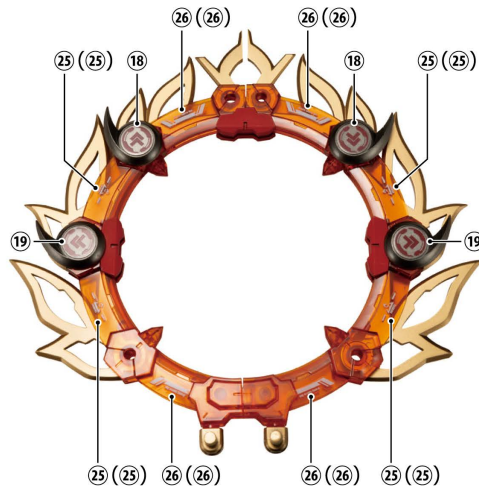
- 111:キャラクターフレッシュ(1)(70%)
- 58/H-24:黄橙色(15%)
- 7/H-7:ブラウン(10%)
- 42/H-84:マホガニー(5%)

①=デカール番号



頬紅

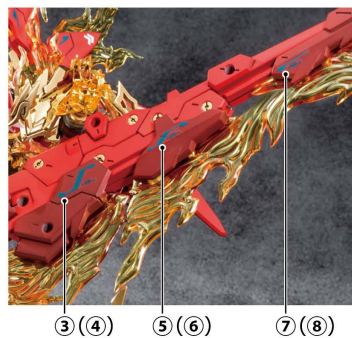
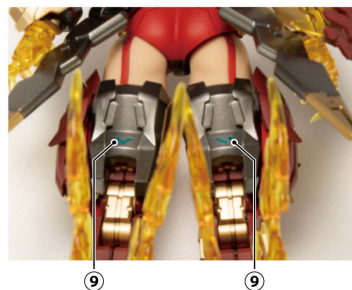
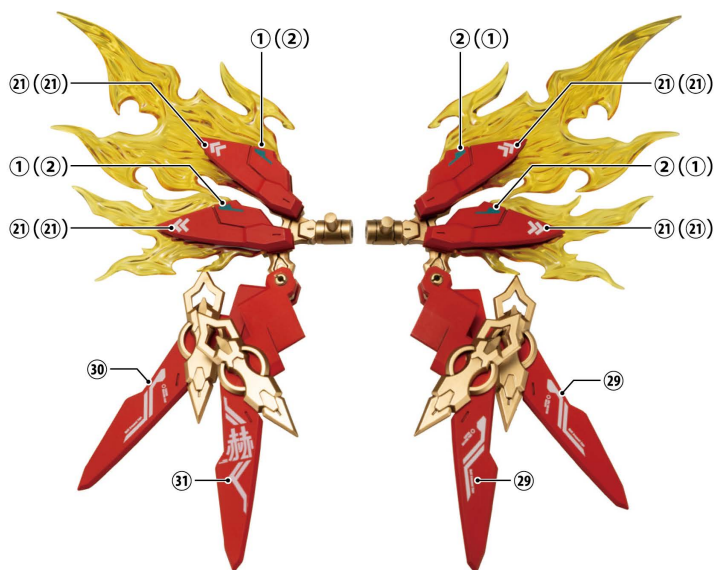
頬紅は、ピンク色のバステル(「ヌーベル カラーバステル」ローズ 014)を紙やすり(400番)で粉にして、短めの筆にとって軽く撫でるように彩色します。頬紅の後、頬の白のハイライトを入れるとより再現度が上がります。



※塗装部分は模型用の薄め液で落とすことが可能です。
※POM製パーツ、PVC製パーツは材質上、塗料をはじくため塗装はお勧めできません。
※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがあります。
塗装を行う場合は、コトブキヤ オフィシャルサイト(www.kotobukiya.co.jp/page-21029/)の内容をよくご確認ください。
右記のQRコードからもご確認ください。
※ラッカー系塗料(溶剤系アクリル樹脂塗料)と、水性塗料(水溶性アクリル樹脂塗料)は混色できませんので、ご注意ください。



※水転写デカールの位置を確認して貼ってください。
 ※水転写デカールの貼り方については、本書内「水転写デカールの貼り方」をご参照ください。
 ※()内の番号は反対側の位置に貼ります。※余ったデカールは、好きな位置に貼ってください。





メガミデバイス
MEGAMI DEVICE

